

0001 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：応用

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
毎朝、電車（ ）会社へ通っています。

- ア：に
- イ：を
- ウ：で
- エ：と

答え・解説 正答：ウ

ア：「に」は到着点・時点・相手などを表します。この文では交通手段を示す文脈ですので、ここでは適切ではありません。
イ：「を」は動作の対象や移動の経路などを表します。この文では交通手段を示す文脈ですので、ここでは適切ではありません。
ウ：「で」は動作の手段・場所・原因などを表します。この文では交通手段を示す文脈ですので、最も適切です。
エ：「と」は共同相手や引用内容などを表します。この文では交通手段を示す文脈ですので、ここでは適切ではありません。

総合解説：交通手段は「電車で」「バスで」のように「で」で示します。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0002 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：基礎

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
昨日、駅で大学時代の友達（ ）会いました。

- ア：で
- イ：を
- ウ：と
- エ：へ

答え・解説 正答：ウ

ア：「で」は場所・手段などを表します。この文では会う相手を示す文脈ですので、ここでは適切ではありません。
イ：「を」は動作の対象や経路を表します。この文では会う相手を示す文脈ですので、ここでは適切ではありません。
ウ：「と」は「一緒に」「相手と」のように共同・相手を表します。この文では会う相手を示す文脈ですので、最も適切です。
エ：「へ」は移動の方向を表します。この文では会う相手を示す文脈ですので、ここでは適切ではありません。

総合解説：「人と会う」は、互いに会う相手を「と」で表す基本的な組み合わせです。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0003 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
日本に来て（ ）三年になります。

- ア：まで
- イ：から
- ウ：ほど
- エ：だけ

答え・解説 正答：イ

ア：「まで」は時間・場所などの終点を表します。この文ではある出来事を起点にして経過期間を述べていますので、ここでは適切ではありません。
イ：「から」は時間・場所などの起点を表します。この文ではある出来事を起点にして経過期間を述べていますので、最も適切です。
ウ：「ほど」は程度や概数を表します。この文ではある出来事を起点にして経過期間を述べていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「だけ」は範囲の限定を表します。この文ではある出来事を起点にして経過期間を述べていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：「Vてから + 期間になる」で、ある出来事以後に経過した時間を表せます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0004 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
会議は午後三時（ ）始まります。

- ア：で
- イ：が
- ウ：に
- エ：を

答え・解説 正答：ウ

ア：「で」は動作の場所・手段などを表します。この文では開始する具体的な時刻を示していますので、ここでは適切ではありません。
イ：「が」は主語や焦点を表します。この文では開始する具体的な時刻を示していますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「に」は具体的な時点を表します。この文では開始する具体的な時刻を示していますので、最も適切です。
エ：「を」は動作の対象・移動経路などを表します。この文では開始する具体的な時刻を示していますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：「三時に始まる」のように、具体的な時刻には通常「に」を用います。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0005 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：基礎

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
この橋（ ）渡って、まっすぐ行くと駅があります。

- ア：を
- イ：に
- ウ：で
- エ：へ

答え・解説 正答：ア

ア：「を」は移動動詞とともに通過する場所・経路を表すことがあります。この文では移動で通過する経路を示す文脈ですので、最も適切です。
イ：「に」は到着点などを表します。この文では移動で通過する経路を示す文脈ですので、ここでは適切ではありません。
ウ：「で」は動作の場所・手段などを表します。この文では移動で通過する経路を示す文脈ですので、ここでは適切ではありません。
エ：「へ」は方向を表します。この文では移動で通過する経路を示す文脈ですので、ここでは適切ではありません。

総合解説：「橋を渡る」「道を歩く」の「を」は、移動の経路・通過点を示します。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0006 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
兄は私（ ）背が高いです。

- ア：より
- イ：ほど
- ウ：まで
- エ：しか

答え・解説 正答：ア

ア：「より」は比較の基準を表します。この文では二人を比較し、基準となる側を示していますので、最も適切です。
イ：「ほど」は程度を表し、比較では「～ほど...ない」などに使います。この文では二人を比較し、基準となる側を示していますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「まで」は終点・限界を表します。この文では二人を比較し、基準となる側を示していますので、ここでは適切ではありません。
エ：「しか」は「～しか...ない」で限定を表します。この文では二人を比較し、基準となる側を示していますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：比較文「AはBより～」では、比較基準Bに「より」を付けます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0007 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
この荷物は重すぎて、一人（ ）運べません。

- ア：では
- イ：とは
- ウ：へは
- エ：からは

答え・解説 正答：ア

ア：「では」は「で+は」で、条件・範囲などを取り立てて対比します。この文では「一人」という条件では不可能だと対比的に示していますので、最も適切です。
イ：「とは」は相手・引用などを取り立てます。この文では「一人」という条件では不可能だと対比的に示していますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「へは」は方向を取り立てます。この文では「一人」という条件では不可能だと対比的に示していますので、ここでは適切ではありません。
エ：「からは」は起点を取り立てます。この文では「一人」という条件では不可能だと対比的に示していますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：「一人ではできない」は、「一人という条件では」という範囲・条件を示す自然な表現です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0008 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
台風（ ）電車が何本も運休しました。

- ア：を
- イ：で
- ウ：へ
- エ：から

答え・解説 正答：イ

ア：「を」は対象・移動経路を表します。この文では「台風」を運休の原因として示していますので、ここでは適切ではありません。
イ：「で」は出来事の原因を名詞で示すことがあります。この文では「台風」を運休の原因として示していますので、最も適切です。
ウ：「へ」は方向を表します。この文では「台風」を運休の原因として示していますので、ここでは適切ではありません。
エ：「から」は起点を表します。この文では「台風」を運休の原因として示していますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：「事故で遅れる」「台風で中止になる」のように、原因を名詞で示す場合「で」を使えます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0009 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
進路については、担任の先生（ ）相談して、アドバイスをもらってから決めるつもりです。

ア：に
イ：から
ウ：まで
エ：より

答え・解説 正答：ア

ア：「に」は「相談する」の相手を表します。この文では「相談する」相手を示していますので、最も適切です。

イ：「から」は起点・出所を表します。この文では「相談する」相手を示していますので、ここでは適切ではありません。

ウ：「まで」は終点・範囲の限界を表します。この文では「相談する」相手を示していますので、ここでは適切ではありません。

エ：「より」は比較の基準を表します。この文では「相談する」相手を示していますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：「先生に相談する」のように、「相談する」の相手には「に」が使われます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0010 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
財布を電車（ ）忘れてしまいました。

ア：で
イ：に
ウ：へ
エ：から

答え・解説 正答：イ

ア：「で」は動作を行う場所を示します。この文では物を残した場所を示す文脈ですので、ここでは適切ではありません。

イ：「に」は物が残る場所・存在する場所を示すことがあります。この文では物を残した場所を示す文脈ですので、最も適切です。

ウ：「へ」は移動の方向を示します。この文では物を残した場所を示す文脈ですので、ここでは適切ではありません。

エ：「から」は起点を示します。この文では物を残した場所を示す文脈ですので、ここでは適切ではありません。

総合解説：「電車で財布を忘れる」は、財布が電車内に残ったことを表すため「に」が自然です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0011 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：基礎

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
この図書館は平日だけでなく、日曜日（ ）開いています。

- ア：だけ
イ：しか
ウ：も
エ：ほど

答え・解説 正答：ウ

ア：「だけ」は限定を表します。この文では「平日」に加えて「日曜日」も対象だと追加していますので、ここでは適切ではありません。
イ：「しか」は否定表現と組み合わせて限定します。この文では「平日」に加えて「日曜日」も対象だと追加していますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「も」は同類のものを追加・並列する働きがあります。この文では「平日」に加えて「日曜日」も対象だと追加していますので、最も適切です。
エ：「ほど」は程度を表します。この文では「平日」に加えて「日曜日」も対象だと追加していますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：「AだけでなくBも」は、Aに加えてBも成り立つことを示す定型的な組み合わせです。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0012 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
受付で、参加者（ ）資料を一部ずつ配りました。

- ア：を
イ：に
ウ：で
エ：まで

答え・解説 正答：イ

ア：「を」は動作の対象を表します。この文では資料を受け取る人を示していますので、ここでは適切ではありません。
イ：「に」は授受・配布などで受け手を表します。この文では資料を受け取る人を示していますので、最も適切です。
ウ：「で」は場所・手段を表します。この文では資料を受け取る人を示していますので、ここでは適切ではありません。
エ：「まで」は範囲の終点を表します。この文では資料を受け取る人を示していますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：「参加者に資料を配る」のように、配布物の受け手は「に」で示します。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0013 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
さっきまで雨が（ ）が、今はやんでいます。

- ア：降りません
- イ：降っていました
- ウ：降るでしょう
- エ：降っています

答え・解説 正答：イ

ア：「降りません」は非過去の否定です。この文では過去の少し前まで継続していた出来事を述べていますので、ここでは適切ではありません。
イ：「降っていました」は過去の一定期間、雨が降り続いていたことを表します。この文では過去の少し前まで継続していた出来事を述べていますので、最も適切です。
ウ：「降るでしょう」は未来についての推量です。この文では過去の少し前まで継続していた出来事を述べていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「降っています」は現在進行中の出来事を表します。この文では過去の少し前まで継続していた出来事を述べていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：「さっきまで」と「今はやんでいる」の対比から、過去継続の「降っていました」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0014 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
明日の朝までに、レポートを全部（ ）つもりです。

- ア：書いている
- イ：書いてあった
- ウ：書いてしまう
- エ：書かされる

答え・解説 正答：ウ

ア：「書いている」は進行・状態を表します。この文では期限までに書き終える意志・完了を表していますので、ここでは適切ではありません。
イ：「書いてあった」は誰かが書いた結果の状態を表す過去形です。この文では期限までに書き終える意志・完了を表していますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「書いてしまう」は動作を完了する意味を表せます。この文では期限までに書き終える意志・完了を表していますので、最も適切です。
エ：「書かされる」は使役受身で、強制される意味になります。この文では期限までに書き終える意志・完了を表していますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：「～てしまう」は完了を表せるため、「全部」「までに」と相性がよい形です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0015 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：基礎

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
子どものころは、夏になると毎日川で（ ）。

- ア：泳ぐそうです
- イ：泳いでいました
- ウ：泳いでいます
- エ：泳げません

答え・解説 正答：イ

ア：「泳ぐそうです」は伝聞です。この文では過去の時期に繰り返していた習慣を述べていますので、ここでは適切ではありません。
イ：「泳いでいました」は過去の反復的な習慣・継続を表せます。この文では過去の時期に繰り返していた習慣を述べていますので、最も適切です。
ウ：「泳いでいます」は現在の進行・習慣です。この文では過去の時期に繰り返していた習慣を述べていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「泳げません」は可能形の否定です。この文では過去の時期に繰り返していた習慣を述べていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：「子どものころ」「毎日」から、過去の習慣を表す「泳いでいました」が自然です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0016 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
駅に着いたとき、電車はもう（ ）。

- ア：出ています
- イ：出るところです
- ウ：出てしまっていました
- エ：出ませんでした

答え・解説 正答：ウ

ア：「出ています」は現在の状態・進行を表します。この文では駅に着いた時点より前に電車が出発済みだったことを表していますので、ここでは適切ではありません。
イ：「出るところです」はこれから出る直前を表します。この文では駅に着いた時点より前に電車が出発済みだったことを表していますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「出てしまっていました」は過去の基準時より前に完了した結果を表します。この文では駅に着いた時点より前に電車が出発済みだったことを表していますので、最も適切です。
エ：「出ませんでした」は単純な過去否定で、出発済みの意味になりません。この文では駅に着いた時点より前に電車が出発済みだったことを表していますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：「着いたとき」「もう」から、その時点ですでに出発済みだったことを示す形が必要です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0017 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：基礎

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
仕事が（ ）、こちらから電話します。

- ア：終わっていました
- イ：終わりましたらでした
- ウ：終わるでしたら
- エ：終わったら

答え・解説 正答：エ

ア：「終わっていました」は過去継続で条件節になっていません。この文では仕事の完了を条件に、その後の行為を述べていますので、ここでは適切ではありません。
イ：「終わりましたらでした」は丁寧形と過去形の組み合わせが不自然です。この文では仕事の完了を条件に、その後の行為を述べていますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「終わるでしたら」は普通形と「でしたら」の接続が不自然です。この文では仕事の完了を条件に、その後の行為を述べていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「終わったら」は完了後の条件を表す自然な「たら」形です。この文では仕事の完了を条件に、その後の行為を述べていますので、最も適切です。

総合解説：未来のことでも、「Vたら」は「た形＋ら」で作り、条件成立後の行為を表します。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0018 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：基礎

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
窓が（ ）ので、少し寒いです。

- ア：開けている
- イ：開いている
- ウ：開けられる
- エ：開いていたら

答え・解説 正答：イ

ア：「開けている」は他動詞「開ける」で、誰かが開ける動作をしている意味になりやすいです。この文では窓そのものが開いた状態にあることを述べていますので、ここでは適切ではありません。
イ：「開いている」は自動詞「開く」で結果の状態を表します。この文では窓そのものが開いた状態にあることを述べていますので、最も適切です。
ウ：「開けられる」は可能・受身の形です。この文では窓そのものが開いた状態にあることを述べていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「開いていたら」は条件表現になります。この文では窓そのものが開いた状態にあることを述べていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：「窓が」を主語にして開いた状態を述べるため、自動詞「開く」の「開いている」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0019 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：応用

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
私は富士山に二回（ ）ことがあります。

- ア：登った
- イ：登っている
- ウ：登る
- エ：登らない

答え・解説 正答：ア

ア：「登った」は「Vたことがある」で経験を表します。この文では過去の経験を述べる「Vたことがある」の形が必要ですので、最も適切です。
イ：「登っている」は進行・状態を表す形です。この文では過去の経験を述べる「Vたことがある」の形が必要ですので、ここでは適切ではありません。
ウ：「登る」は辞書形では「Vたことがある」の形になりません。この文では過去の経験を述べる「Vたことがある」の形が必要ですので、ここでは適切ではありません。
エ：「登らない」は否定の非過去形です。この文では過去の経験を述べる「Vたことがある」の形が必要ですので、ここでは適切ではありません。

総合解説：経験表現は「動詞た形＋ことがある」で作るため、「登った」が正解です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0020 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
昨日は宿題を（ ）、寝ました。

- ア：してから
- イ：しながら
- ウ：したのでから
- エ：するまで

答え・解説 正答：ア

ア：「してから」は先の動作完了後に次の動作を行うことを表します。この文では宿題を終え、その後に寝たという順序を述べていますので、最も適切です。
イ：「しながら」は接続が不自然です。この文では宿題を終え、その後に寝たという順序を述べていますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「したのでから」は理由表現と起点表現の接続が不自然です。この文では宿題を終え、その後に寝たという順序を述べていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「するまで」は終点を示し、後続動作との単純な順序表現にはなりません。この文では宿題を終え、その後に寝たという順序を述べていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：「Vてから」は「まずVし、その後で～」という動作の順序を表します。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0021 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：応用

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
A「もう昼ご飯を食べましたか。」B「いいえ、まだ（ ）。」

- ア：食べませんでした
- イ：食べていません
- ウ：食べないでしょう
- エ：食べてありません

答え・解説 正答：イ

ア：「食べませんでした」は単純な過去否定で、現在まで未完了という含みが弱いです。この文では現在まで未完了であることを述べていますので、ここでは適切ではありません。
イ：「食べていません」は「まだ」とともに現在までの未完了を表します。この文では現在まで未完了であることを述べていますので、最も適切です。
ウ：「食べないでしょう」は未来の推量です。この文では現在まで未完了であることを述べていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「食べてありません」は「てある」は通常、他動詞による準備・結果状態に使い、この文には合いません。この文では現在まで未完了であることを述べていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：「まだ」は、現在まで実現していない状態を「～ていません」と組み合わせるのが自然です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0022 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：応用

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
会議室には、参加者の名前を書いた紙が机の上に（ ）。

- ア：置いています
- イ：置いてあります
- ウ：置くでしょう
- エ：置かれていますかもしれません

答え・解説 正答：イ

ア：「置いています」は主語が今「置く」動作を継続しているように解釈されやすいです。この文では誰かが会議のために意図的に置き、その結果が残っていることを述べていますので、ここでは適切ではありません。
イ：「置いてあります」は他動詞の行為の結果が、目的をもって残っている状態を表します。この文では誰かが会議のために意図的に置き、その結果が残っていることを述べていますので、最も適切です。
ウ：「置くでしょう」は未来推量です。この文では誰かが会議のために意図的に置き、その結果が残っていることを述べていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「置かれていますかもしれません」は受身形と推量表現の接続が不自然です。この文では誰かが会議のために意図的に置き、その結果が残っていることを述べていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：準備などの意図的行為の結果状態には「他動詞である」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0023 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
北海道へは一度だけ行った（ ）があります。

- ア：こと
- イ：ところ
- ウ：もの
- エ：はず

答え・解説 正答：ア

ア：「こと」は「Vたことがある」で経験を表します。この文では過去の経験を名詞化して述べていますので、最も適切です。
イ：「ところ」は時点・場面を表す文型になります。この文では過去の経験を名詞化して述べていますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「もの」は物事を表す名詞で、この固定文型にはなりません。この文では過去の経験を名詞化して述べていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「はず」は根拠のある推量を表します。この文では過去の経験を名詞化して述べていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：経験は「Vたことがある」の文型で表します。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0024 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
健康のために、毎朝30分歩く（ ）しました。

- ア：ように
- イ：ことに
- ウ：ところに
- エ：ために

答え・解説 正答：イ

ア：「ように」は目標・様態などを表し、「しました」との接続では意味が異なります。この文では話し手が自分で決めた習慣を述べていますので、ここでは適切ではありません。
イ：「ことに」は「Vることにする」で自分の意思による決定を表します。この文では話し手が自分で決めた習慣を述べていますので、最も適切です。
ウ：「ところに」は時点・場面を表します。この文では話し手が自分で決めた習慣を述べていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「ために」は目的・利益を表します。この文では話し手が自分で決めた習慣を述べていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：自分で方針を決めた場合は「～ことにする」を使います。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0025 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
日本に来てから、少しずつ漢字が読める（ ）になりました。

- ア：ために
- イ：ことに
- ウ：ように
- エ：ところで

答え・解説 正答：ウ

ア：「ために」は目的を表します。この文では以前できなかったことができるようになった変化を述べていますので、ここでは適切ではありません。
イ：「ことに」は決定・結果の取り決めを表します。この文では以前できなかったことができるようになった変化を述べていますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「ように」は「Vようになる」で能力・習慣の変化を表します。この文では以前できなかったことができるようになった変化を述べていますので、最も適切です。
エ：「ところで」は話題転換などを表します。この文では以前できなかったことができるようになった変化を述べていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：能力の変化には「可能形＋ようになる」が自然です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0026 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：基礎

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
会社の決定で、来月から大阪支店で働く（ ）になりました。

- ア：ことに
- イ：ように
- ウ：ために
- エ：ほどに

答え・解説 正答：ア

ア：「ことに」は「Vることになる」で外的事情・決定による結果を表します。この文では本人の意思だけでなく、会社の決定による予定を述べていますので、最も適切です。
イ：「ように」は能力・習慣の変化などを表します。この文では本人の意思だけでなく、会社の決定による予定を述べていますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「ために」は目的を表します。この文では本人の意思だけでなく、会社の決定による予定を述べていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「ほどに」は程度を表し、この文型にはなりません。この文では本人の意思だけでなく、会社の決定による予定を述べていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：規則・予定・他者の決定などによる結果は「～ことになる」で表します。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0027 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：基礎

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
音楽を（ ）勉強する人もいます。

- ア：聞いたので
- イ：聞きながら
- ウ：聞くため
- エ：聞いたところ

答え・解説 正答：イ

ア：「聞いたので」は理由を表します。この文では同じ主体が二つの動作を同時に行うことを述べていますので、ここでは適切ではありません。
イ：「聞きながら」は二つの動作の同時進行を表します。この文では同じ主体が二つの動作を同時に行うことを述べていますので、最も適切です。
ウ：「聞くため」は目的を表します。この文では同じ主体が二つの動作を同時に行うことを述べていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「聞いたところ」はある行為をした直後・結果などを表します。この文では同じ主体が二つの動作を同時に行うことを述べていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：「Vます形の語幹＋ながら」で、同一主体の同時動作を表します。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0028 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
大切な写真をまちがって（ ）。

- ア：消しておきました
- イ：消してみました
- ウ：消してしまいました
- エ：消してあります

答え・解説 正答：ウ

ア：「消しておきました」は将来のための準備を表します。この文では意図せず完了してしまったことへの残念な気持ちを表していますので、ここでは適切ではありません。
イ：「消してみました」は試しに行うことを表します。この文では意図せず完了してしまったことへの残念な気持ちを表していますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「消してしまいました」は完了に加え、残念・後悔の含みを表せます。この文では意図せず完了してしまったことへの残念な気持ちを表していますので、最も適切です。
エ：「消してあります」は意図的な行為の結果状態を表します。この文では意図せず完了してしまったことへの残念な気持ちを表していますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：予期せず起きた完了や残念な結果には「～てしまう」がよく使われます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0029 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：基礎

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
来週の発表に必要なので、資料を今日のうちにコピー（ ）。

- ア：しておきます
- イ：してみます
- ウ：してしまいますかもしれません
- エ：してありますでした

答え・解説 正答：ア

ア：「しておきます」は将来の目的のための事前準備を表します。この文では将来の目的のために前もって行う行為を述べていますので、最も適切です。
イ：「してみます」は試しに行うことを表します。この文では将来の目的のために前もって行う行為を述べていますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「してしまいますかもしれません」は二つの文末表現の接続が不自然です。この文では将来の目的のために前もって行う行為を述べていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「してありますでした」は「てある」と過去丁寧形の接続が不自然です。この文では将来の目的のために前もって行う行為を述べていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：発表に備える行為なので、準備を表す「～ておく」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0030 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
この方法が便利かどうか、実際に一度（ ）ください。

- ア：使ってみて
- イ：使っておいて
- ウ：使ってしまったって
- エ：使ってあって

答え・解説 正答：ア

ア：「使ってみて」は試しに行う「Vてみる」のて形です。この文では効果を確かめるために試しに行うことを求めていますので、最も適切です。
イ：「使っておいて」は前もって準備する意味です。この文では効果を確かめるために試しに行うことを求めていますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「使ってしまったって」は完了・遺憾の意味です。この文では効果を確かめるために試しに行うことを求めていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「使ってあって」は意図的行為の結果状態を表します。この文では効果を確かめるために試しに行うことを求めていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：「実際に一度」「便利かどうか」から、試行を表す「使ってみて」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0031 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
説明書には「このボタンを押す（ ）、ドアが自動で開きます」と書いてあります。

ア：と
イ：ので
ウ：のに
エ：なら

答え・解説 正答：ア

ア：「と」は操作と自動的結果のような恒常関係を表します。この文では機械の操作と、通常必ず起こる自動的結果の関係を説明していますので、最も適切です。
イ：「ので」は原因・理由を表します。この文では機械の操作と、通常必ず起こる自動的結果の関係を説明していますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「のに」は逆接を表します。この文では機械の操作と、通常必ず起こる自動的結果の関係を説明していますので、ここでは適切ではありません。
エ：「なら」は前提を受けた条件・助言などに使います。この文では機械の操作と、通常必ず起こる自動的結果の関係を説明していますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：機械の操作と自動的結果のような恒常関係には「～と」が典型的です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0032 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
時間が（ ）、少し手伝ってください。

ア：あると
イ：あっても
ウ：あれば
エ：あるので

答え・解説 正答：ウ

ア：「あると」は恒常的結果には向きますが、この依頼の条件には不自然になりやすいです。この文では時間があることを仮定条件として依頼していますので、ここでは適切ではありません。
イ：「あっても」は譲歩条件です。この文では時間があることを仮定条件として依頼していますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「あれば」は「ある」のば形で仮定条件を表します。この文では時間があることを仮定条件として依頼していますので、最も適切です。
エ：「あるので」は理由を表します。この文では時間があることを仮定条件として依頼していますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：一回的な仮定条件として「時間があれば」が自然です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0033 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：基礎

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
A「来月、京都へ行きます。」B「京都へ行く（ ）、秋の紅葉もおすすめですよ。」

- ア：なら
- イ：ときは
- ウ：ために
- エ：ので

答え・解説 正答：ア

ア：「なら」は相手が示した予定・前提を受けて助言するときに使います。この文では相手が述べた「京都へ行く」という予定を前提に助言していますので、最も適切です。
イ：「ときは」はその時点・場面を表します。この文では相手が述べた「京都へ行く」という予定を前提に助言していますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「ために」は目的を表します。この文では相手が述べた「京都へ行く」という予定を前提に助言していますので、ここでは適切ではありません。
エ：「ので」は理由を表します。この文では相手が述べた「京都へ行く」という予定を前提に助言していますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：相手の「京都へ行く」という情報を受けた助言なので「なら」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0034 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：基礎

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
雨が（ ）、試合は予定どおり行います。

- ア：降ると
- イ：降ったので
- ウ：降れば必ず
- エ：降っても

答え・解説 正答：エ

ア：「降ると」は通常の結果を表す条件です。この文では雨という条件に左右されず試合を行うことを述べていますので、ここでは適切ではありません。
イ：「降ったので」は理由を表します。この文では雨という条件に左右されず試合を行うことを述べていますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「降れば必ず」は「必ず」が入り、文の意図と異なります。この文では雨という条件に左右されず試合を行うことを述べていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「降っても」は条件にかかわらず主節が成立する譲歩を表します。この文では雨という条件に左右されず試合を行うことを述べていますので、最も適切です。

総合解説：「雨でも実施する」という逆条件には「～ても」を使います。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0035 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
もし宝くじが（ ）、世界一周旅行をしたいです。

- ア：当たるので
- イ：当たっても
- ウ：当たったら
- エ：当たるほど

答え・解説 正答：ウ

ア：「当たるので」は原因・理由を表します。この文では現実かどうか分からない一回的な仮定を述べていますので、ここでは適切ではありません。
イ：「当たっても」は譲歩条件を表します。この文では現実かどうか分からない一回的な仮定を述べていますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「当たったら」は一回的・仮定的な条件を表します。この文では現実かどうか分からない一回的な仮定を述べていますので、最も適切です。
エ：「当たるほど」は程度を表します。この文では現実かどうか分からない一回的な仮定を述べていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：「もし」とともに仮定を述べる場合、「当たったら」が自然です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0036 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
春になる（ ）、この公園には毎年桜がたくさん咲きます。

- ア：なら
- イ：のに
- ウ：から
- エ：と

答え・解説 正答：エ

ア：「なら」は前提を受けた条件を表します。この文では季節の変化に伴って毎年起こる一般的な結果を述べていますので、ここでは適切ではありません。
イ：「のに」は逆接を表します。この文では季節の変化に伴って毎年起こる一般的な結果を述べていますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「から」は理由・起点を表します。この文では季節の変化に伴って毎年起こる一般的な結果を述べていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「と」は自然現象や習慣など恒常的に成り立つ関係を表します。この文では季節の変化に伴って毎年起こる一般的な結果を述べていますので、最も適切です。

総合解説：毎年繰り返す自然な関係には「春になると」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0037 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：応用

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
もう出発し（ ）、最終電車に間に合いません。

ア：ないので
イ：なくても
ウ：ないならばでも
エ：ないと

答え・解説 正答：エ

ア：「ないので」は理由を表します。この文では今出発することが、最終電車に間に合うための必要条件ですので、ここでは適切ではありません。
イ：「なくても」はその条件がなくても成立する譲歩です。この文では今出発することが、最終電車に間に合うための必要条件ですので、ここでは適切ではありません。
ウ：「ないならばでも」は条件形式が重なって不自然です。この文では今出発することが、最終電車に間に合うための必要条件ですので、ここでは適切ではありません。
エ：「ないと」は「～しなければ」の意味で必要条件を表します。この文では今出発することが、最終電車に間に合うための必要条件ですので、最も適切です。

総合解説：「出発しない場合は間に合わない」ので、必要条件を表す「ないと」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0038 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
意味が分から（ ）、辞書で調べてください。

ア：ないので
イ：ないと必ず
ウ：なくても
エ：なければ

答え・解説 正答：エ

ア：「ないので」は理由です。この文では「分からない場合」という条件を表していますので、ここでは適切ではありません。
イ：「ないと必ず」は「必ず」が入り、単純な条件文として不自然です。この文では「分からない場合」という条件を表していますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「なくても」は譲歩条件です。この文では「分からない場合」という条件を表していますので、ここでは適切ではありません。
エ：「なければ」は否定形から作る仮定条件です。この文では「分からない場合」という条件を表していますので、最も適切です。

総合解説：「分からない→分からなければ」という否定のば形を用います。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0039 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：基礎

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
駅に着い（ ）、すぐ電話してください。

ア：といつも
イ：たら
ウ：ので
エ：ても

答え・解説 正答：イ

ア：「といつも」は習慣・恒常性を強く示し、この一回的依頼には合いません。この文では駅への到着後に一度行う依頼を述べていますので、ここでは適切ではありません。
イ：「たら」はある出来事が完了した後の行為を条件として表せます。この文では駅への到着後に一度行う依頼を述べていますので、最も適切です。
ウ：「ので」は理由です。この文では駅への到着後に一度行う依頼を述べていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「ても」は譲歩です。この文では駅への到着後に一度行う依頼を述べていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：一回的な「着いた後で電話する」という関係は「着いたら」が自然です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0040 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：応用

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
A「このパソコンを買おうと思っています。」B「買う（ ）、保証内容も確認したほうがいいですよ。」

ア：ときまで
イ：てもなお
ウ：のでこそ
エ：なら

答え・解説 正答：エ

ア：「ときまで」は時点と終点が重なり、この助言には不自然です。この文では相手が示した購入予定を前提に助言していますので、ここでは適切ではありません。
イ：「てもなお」は譲歩を強調する形で、相手の予定を前提にする意味ではありません。この文では相手が示した購入予定を前提に助言していますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「のでこそ」は理由を強調する形ですが、この会話では不自然です。この文では相手が示した購入予定を前提に助言していますので、ここでは適切ではありません。
エ：「なら」は相手の購入予定を前提に助言するときに使います。この文では相手が示した購入予定を前提に助言していますので、最も適切です。

総合解説：「買うのであれば」という前提を示すため「なら」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0041 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：応用

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
たとえ一度（ ）、あきらめないでください。

- ア：失敗のため
- イ：失敗したので
- ウ：失敗するほど
- エ：失敗しても

答え・解説 正答：エ

ア：「失敗のため」は名詞的な原因表現になります。この文では「たとえ」と呼応し、失敗しても結論を変えない譲歩を表していますので、ここでは適切ではありません。
イ：「失敗したので」は理由を表します。この文では「たとえ」と呼応し、失敗しても結論を変えない譲歩を表していますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「失敗するほど」は程度を表します。この文では「たとえ」と呼応し、失敗しても結論を変えない譲歩を表していますので、ここでは適切ではありません。
エ：「失敗しても」は不利な条件が成立しても主節が変わらない譲歩を表します。この文では「たとえ」と呼応し、失敗しても結論を変えない譲歩を表していますので、最も適切です。

総合解説：「たとえ～ても」は、条件に反して主節が成立することを強調します。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0042 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：基礎

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
このカメラは、もう少し（ ）買いたいのですが。

- ア：安いならばでも
- イ：安いので
- ウ：安くても必ず
- エ：安ければ

答え・解説 正答：エ

ア：「安いならばでも」は条件表現が重なり不自然です。この文では価格が低いことを購入の条件として述べていますので、ここでは適切ではありません。
イ：「安いので」は理由を表します。この文では価格が低いことを購入の条件として述べていますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「安くても必ず」は譲歩の意味になり、意図と異なります。この文では価格が低いことを購入の条件として述べていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「安ければ」はイ形容詞「安い」のば形で仮定条件を表します。この文では価格が低いことを購入の条件として述べていますので、最も適切です。

総合解説：イ形容詞のば形は「安い→安ければ」のように作ります。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0043 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：基礎

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
A「田中さん、明日東京へ行くそうです。」B「東京へ行く（ ）、この書類を本社に届けてもらえませんか。」

ア：ため
イ：ても
ウ：なら
エ：ほど

答え・解説 正答：ウ

ア：「ため」は目的・原因を表します。この文ではすでに得られた「東京へ行く」という予定情報を前提に依頼していますので、ここでは適切ではありません。
イ：「ても」は譲歩を表します。この文ではすでに得られた「東京へ行く」という予定情報を前提に依頼していますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「なら」は得られた予定情報を前提に依頼するときに使います。この文ではすでに得られた「東京へ行く」という予定情報を前提に依頼していますので、最も適切です。
エ：「ほど」は程度を表します。この文ではすでに得られた「東京へ行く」という予定情報を前提に依頼していますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：すでに「東京へ行く」という情報があり、それを前提に依頼するため「なら」が自然です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0044 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
この薬は、少し気分が（ ）、医師に言われた日数は続けてください。

ア：よくなっても
イ：よくなったら
ウ：よくなるほど
エ：よくなったので

答え・解説 正答：ア

ア：「よくなっても」は状態が改善しても服薬継続という結論が変わらない譲歩を表します。この文では気分がよくなるという条件が成立しても、服薬継続という結論が変わらないことを述べていますので、最も適切です。
イ：「よくなったら」は条件成立後の通常の結果を表します。この文では気分がよくなるという条件が成立しても、服薬継続という結論が変わらないことを述べていますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「よくなるほど」は程度を表します。この文では気分がよくなるという条件が成立しても、服薬継続という結論が変わらないことを述べていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「よくなったので」は理由を表します。この文では気分がよくなるという条件が成立しても、服薬継続という結論が変わらないことを述べていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：「よくなった場合でも続ける」という逆条件なので「ても」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0045

文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：応用

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
雨が強く降っている（ ）、今日は外出しません。

ア：なら
イ：ても
ウ：ほど
エ：ので

答え・解説

正答：エ

ア：「なら」は条件・前提を表します。この文では雨が強いことを外出しない理由として述べていますので、ここでは適切ではありません。
イ：「ても」は譲歩を表します。この文では雨が強いことを外出しない理由として述べていますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「ほど」は程度を表します。この文では雨が強いことを外出しない理由として述べていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「ので」は客観的・説明的な原因・理由を表します。この文では雨が強いことを外出しない理由として述べていますので、最も適切です。

総合解説：原因と結果を比較的やわらかく説明する場合「～ので」が自然です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0046

文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
もう遅い（ ）、今日はここまでにしましょう。

ア：なら
イ：ても
ウ：から
エ：しか

答え・解説

正答：ウ

ア：「なら」は条件です。この文では話し手が提案する根拠を直接示していますので、ここでは適切ではありません。
イ：「ても」は譲歩です。この文では話し手が提案する根拠を直接示していますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「から」は理由をはっきり提示し、判断・意志・命令などにつなげられます。この文では話し手が提案する根拠を直接示していますので、最も適切です。
エ：「しか」は限定です。この文では話し手が提案する根拠を直接示していますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：「遅いから、～しましょう」のように、話し手の判断や提案の理由には「から」が自然です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0047

文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
大雪の（ ）、高速道路が一部通行止めになっています。

ア：よう
イ：ほど
ウ：なら
エ：ため

答え・解説

正答：エ

ア：「よう」は様態・比喻・目的などを表します。この文では公的・説明的に原因を名詞句で示していますので、ここでは適切ではありません。
イ：「ほど」は程度を表します。この文では公的・説明的に原因を名詞句で示していますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「なら」は条件を表します。この文では公的・説明的に原因を名詞句で示していますので、ここでは適切ではありません。
エ：「ため」は名詞＋の＋ためで原因・理由を表せます。この文では公的・説明的に原因を名詞句で示していますので、最も適切です。

総合解説：案内文などでは「大雪のため」のように、原因を「ため」で示す表現がよく使われます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0048

文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：基礎

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
電車が遅れた（ ）、大事な会議に間に合いませんでした。

ア：おかげで
イ：ほど
ウ：なら
エ：せいで

答え・解説

正答：エ

ア：「おかげで」は一般に好ましい結果の原因を感謝の含みで表します。この文では原因を否定的に評価し、望ましくない結果につながっていますので、ここでは適切ではありません。
イ：「ほど」は程度です。この文では原因を否定的に評価し、望ましくない結果につながっていますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「なら」は条件です。この文では原因を否定的に評価し、望ましくない結果につながっていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「せいで」は望ましくない結果の原因を責任・非難の含みで表します。この文では原因を否定的に評価し、望ましくない結果につながっていますので、最も適切です。

総合解説：会議に遅れるという悪い結果なので、「電車が遅れたせいで」が自然です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0049 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：基礎

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
先生が丁寧に教えてくださった（ ）、試験に合格できました。

- ア：おかげで
- イ：せいで
- ウ：ためにも
- エ：ならば

答え・解説 正答：ア

ア：「おかげで」は好ましい結果の原因を感謝・恩恵の含みで表します。この文では好ましい結果について、助けへの感謝を含めて原因を述べていますので、最も適切です。
イ：「せいで」は悪い結果の原因に使うのが基本です。この文では好ましい結果について、助けへの感謝を含めて原因を述べていますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「ためにも」は目的・利益の意味になり、原因になりません。この文では好ましい結果について、助けへの感謝を含めて原因を述べていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「ならば」は条件です。この文では好ましい結果について、助けへの感謝を含めて原因を述べていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：合格という好結果と先生への感謝があるため「おかげで」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0050 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：基礎

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
この部屋は静か（ ）、勉強に集中できます。

- ア：だので
- イ：なから
- ウ：なので
- エ：でなら

答え・解説 正答：ウ

ア：「だので」は標準的な接続ではありません。この文ではナ形容詞「静か」と理由の「ので」を正しく接続する必要がありますので、ここでは適切ではありません。
イ：「なから」は「から」の前に「な」は付きません。この文ではナ形容詞「静か」と理由の「ので」を正しく接続する必要がありますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「なので」はナ形容詞・名詞の非過去肯定に「ので」を付ける形です。この文ではナ形容詞「静か」と理由の「ので」を正しく接続する必要がありますので、最も適切です。
エ：「でなら」は条件表現になり、理由接続として不自然です。この文ではナ形容詞「静か」と理由の「ので」を正しく接続する必要がありますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：ナ形容詞の非過去肯定 + 「ので」は「静かなので」の形になります。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0051 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
明日は朝が早い（ ）、今日は先に帰ってもいいでしょうが。

- ア：ても
- イ：ので
- ウ：しか
- エ：なら

答え・解説 正答：イ

ア：「ても」は譲歩です。この文では事情をやわらかく説明して許可を求めていますので、ここでは適切ではありません。
イ：「ので」は事情説明としてやわらかく理由を示し、依頼・許可表現につなげやすいです。この文では事情をやわらかく説明して許可を求めていますので、最も適切です。
ウ：「しか」は限定です。この文では事情をやわらかく説明して許可を求めていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「なら」は条件です。この文では事情をやわらかく説明して許可を求めていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：許可を求める前置きでは、事情を説明する「ので」が自然で丁寧です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0052 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
私はこの町が好きです。なぜなら、海も山も近い（ ）。

- ア：からです
- イ：ためですから
- ウ：からです
- エ：のです

答え・解説 正答：ウ

ア：「からです」は条件表現で理由になりません。この文では「なぜなら」に対応して理由を明示する文末が必要です。ここでは適切ではありません。
イ：「ためですから」は意味が重なり不自然です。この文では「なぜなら」に対応して理由を明示する文末が必要です。ここでは適切ではありません。
ウ：「からです」は「なぜなら～からです」の呼応で理由を示します。この文では「なぜなら」に対応して理由を明示する文末が必要です。最も適切です。
エ：「のです」は「ので」と「です」の接続として不自然です。この文では「なぜなら」に対応して理由を明示する文末が必要です。ここでは適切ではありません。

総合解説：理由を説明する「なぜなら」とは「～からです」が自然に呼応します。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0053 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
工事中（ ）、この入口は今週いっぱい利用できません。

- ア：のでため
- イ：のおかげで
- ウ：のせいなら
- エ：のため

答え・解説 正答：エ

ア：「のでため」は理由表現が重なり不自然です。この文では案内文として客観的な事情を原因にして利用不可を説明していますので、ここでは適切ではありません。
イ：「のおかげで」は好結果への感謝の含みがあり不適切です。この文では案内文として客観的な事情を原因にして利用不可を説明していますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「のせいなら」は原因評価と条件が混ざり不自然です。この文では案内文として客観的な事情を原因にして利用不可を説明していますので、ここでは適切ではありません。
エ：「のため」は名詞に接続し、客観的・書き言葉的な原因を表します。この文では案内文として客観的な事情を原因にして利用不可を説明していますので、最も適切です。

総合解説：公共的な案内では「工事中のため、利用できません」のような中立的な原因表現が適します。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0054 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：応用

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
上司に早退の許可を丁寧に求める場面です。「体調がよくない（ ）、少し早く帰らせていただけないでしょうか。」

- ア：ので
- イ：からさ
- ウ：せいで
- エ：なら

答え・解説 正答：ア

ア：「ので」は理由をやわらかく説明し、丁寧な依頼と相性がよいです。この文では目上の相手に事情をやわらかく説明して依頼していますので、最も適切です。
イ：「からさ」はくだけた終助詞を伴い、上司への丁寧な依頼には不適切です。この文では目上の相手に事情をやわらかく説明して依頼していますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「せいで」は責任・非難の含みがあり不適切です。この文では目上の相手に事情をやわらかく説明して依頼していますので、ここでは適切ではありません。
エ：「なら」は条件です。この文では目上の相手に事情をやわらかく説明して依頼していますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：改まった依頼では、断定的になりすぎにくい「ので」が自然です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0055 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：基礎

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
日本で働く（ ）、毎日日本語を勉強しています。

- ア：ために
イ：ようで
ウ：ので
エ：ても

答え・解説 正答：ア

ア：「ために」は意志的な行為の目的を表します。この文では「日本で働く」という意志的な目標を勉強の目的として示していますので、最も適切です。
イ：「ようで」は様態・推量などの形で、目的になりません。この文では「日本で働く」という意志的な目標を勉強の目的として示していますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「ので」は理由です。この文では「日本で働く」という意志的な目標を勉強の目的として示していますので、ここでは適切ではありません。
エ：「ても」は譲歩です。この文では「日本で働く」という意志的な目標を勉強の目的として示していますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：意志をもって達成する目標には「Vるために」が使えます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0056 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：基礎

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
忘れない（ ）、手帳に予定を書いておきます。

- ア：ように
イ：ために必ず
ウ：なら
エ：ので

答え・解説 正答：ア

ア：「ように」は能力・状態・否定などを目標として表すのに適します。この文では「忘れない」という非意志的な状態を目標にしていますので、最も適切です。
イ：「ために必ず」は「忘れないために」も可能な文脈はありますが、この選択肢は不要な「必ず」を含みます。この文では「忘れない」という非意志的な状態を目標にしていますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「なら」は条件です。この文では「忘れない」という非意志的な状態を目標にしていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「ので」は理由です。この文では「忘れない」という非意志的な状態を目標にしていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：「忘れないように」は、望む状態を目標に行動する典型的な表現です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0057 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：応用

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
昼休みに、銀行へお金を（ ）行きます。

- ア：下ろしたらに
- イ：下ろしてからに
- ウ：下ろすので
- エ：下ろしに

答え・解説 正答：エ

ア：「下ろしたらに」は条件形と目的の「に」の接続が不自然です。この文では銀行へ行く目的となる行為を述べていますので、ここでは適切ではありません。
イ：「下ろしてからに」は接続が不自然です。この文では銀行へ行く目的となる行為を述べていますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「下ろすので」は理由を表し、後続の「行きます」とつながりません。この文では銀行へ行く目的となる行為を述べていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「下ろしに」は動詞ます形の語幹＋「に」で移動目的を表します。この文では銀行へ行く目的となる行為を述べていますので、最も適切です。

総合解説：移動の目的は「買いに行く」「会いに行く」のように「Vます形語幹＋に」で表せます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0058 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
旅行先で困らないように、地図をスマートフォンに保存（ ）。

- ア：してみます
- イ：しておきます
- ウ：してしまえません
- エ：してありますかでした

答え・解説 正答：イ

ア：「してみます」は試しにすることを表します。この文では旅行前に備えて準備しておくことを述べていますので、ここでは適切ではありません。
イ：「しておきます」は将来の目的のために前もってする行為を表します。この文では旅行前に備えて準備しておくことを述べていますので、最も適切です。
ウ：「してしまえません」は可能・否定の形が不自然です。この文では旅行前に備えて準備しておくことを述べていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「してありますかでした」は疑問・過去の接続が不自然です。この文では旅行前に備えて準備しておくことを述べていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：「困らないように」という目的に対する準備なので「保存しておきます」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0059 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
毎日練習した結果、以前より速く走れる（ ）になりました。

- ア：ので
イ：ように
ウ：ために
エ：ほどで

答え・解説 正答：イ

ア：「ので」は理由です。この文では練習の結果として能力が変化したことを述べていますので、ここでは適切ではありません。
イ：「ように」は「可能形＋ようになる」で能力の変化を表します。この文では練習の結果として能力が変化したことを述べていますので、最も適切です。
ウ：「ために」は目的を表します。この文では練習の結果として能力が変化したことを述べていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「ほどで」は程度表現として接続が不自然です。この文では練習の結果として能力が変化したことを述べていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：結果として新しい能力が身についた場合は「～ようになる」を使います。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0060 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
資格を取る（ ）、週末も図書館で勉強しています。

- ア：ためで
イ：せいで
ウ：おかげで
エ：ために

答え・解説 正答：エ

ア：「ためで」は原因を述べる接続としてこの形は不自然です。この文では資格取得を将来の目標として、現在の勉強の目的を述べていますので、ここでは適切ではありません。
イ：「せいで」は悪い結果の原因です。この文では資格取得を将来の目標として、現在の勉強の目的を述べていますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「おかげで」は好結果の原因です。この文では資格取得を将来の目標として、現在の勉強の目的を述べていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「ために」は目的を表す「Vるために」です。この文では資格取得を将来の目標として、現在の勉強の目的を述べていますので、最も適切です。

総合解説：「資格を取る」は意志的な将来目標なので、目的の「ために」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0061 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
健康のため、夜遅くに食べすぎない（ ）しています。

- ア：ためを
- イ：ことが結果に
- ウ：ように
- エ：ほどを

答え・解説 正答：ウ

ア：「ためを」は「ため」に助詞「を」を付けてもこの文型にはなりません。この文では食べすぎないことを意識して習慣にしていると述べていますので、ここでは適切ではありません。
イ：「ことが結果に」は接続が不自然です。この文では食べすぎないことを意識して習慣にしていると述べていますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「ように」は「Vる/Vないようにする」で意識してそうすることを表します。この文では食べすぎないことを意識して習慣にしていると述べていますので、最も適切です。
エ：「ほどを」は程度表現で文型になりません。この文では食べすぎないことを意識して習慣にしていると述べていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：日常的に意識して行う行動は「～ようにしている」で表せます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0062 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
毎日ニュースを聞いていたら、速い日本語も少しずつ聞き取れる（ ）。

- ア：ようにしました
- イ：ことにさせました
- ウ：ためにしました
- エ：ようになりました

答え・解説 正答：エ

ア：「ようにしました」は意識的にそうする努力・方針を表します。この文では継続した学習の結果として能力が変化したことを述べていますので、ここでは適切ではありません。
イ：「ことにさせました」は使役を含み意味が変わります。この文では継続した学習の結果として能力が変化したことを述べていますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「ためにしました」は目的表現として接続が不自然です。この文では継続した学習の結果として能力が変化したことを述べていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「ようになりました」は能力・状態の自然な変化を表します。この文では継続した学習の結果として能力が変化したことを述べていますので、最も適切です。

総合解説：ここでは「聞いていた結果、能力が変わった」ので「～ようになりました」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0063 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：基礎

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
天気予報によると、明日は雨が降る（ ）。

- ア：ようです
- イ：そうです
- ウ：そうですね
- エ：はずかもしれません

答え・解説 正答：イ

ア：「ようです」は目の前の状況などからの判断を表します。この文では情報源から聞いた内容を伝えていますので、ここでは適切ではありません。
イ：「そうです」は普通形に接続して伝聞を表します。この文では情報源から聞いた内容を伝えていますので、最も適切です。
ウ：「そうですね」は伝聞の「そうだ」はこの形になりません。この文では情報源から聞いた内容を伝えていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「はずかもしれません」は推量表現が重なり不自然です。この文では情報源から聞いた内容を伝えていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：「～によると」が情報源を示しているため、伝聞の「～そうです」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0064 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：基礎

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
空が急に暗くなってきました。もうすぐ雨が（ ）。

- ア：降るらしいでした
- イ：降ったはずです
- ウ：降りそうです
- エ：降るそうです

答え・解説 正答：ウ

ア：「降るらしいでした」は時制・接続が不自然です。この文では目の前の空の様子から直近の変化を予測していますので、ここでは適切ではありません。
イ：「降ったはずです」は過去について根拠ある推量を表します。この文では目の前の空の様子から直近の変化を予測していますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「降りそうです」は動詞ます形語幹＋「そうだ」で兆候からの予測を表します。この文では目の前の空の様子から直近の変化を予測していますので、最も適切です。
エ：「降るそうです」は伝聞を表し、目の前の兆候による判断ではありません。この文では目の前の空の様子から直近の変化を予測していますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：黒い雲などの外観・兆候からの判断は「降りそうです」で表します。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0065 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：応用

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
田中さんの部屋は電気が消えていて、返事ありません。もう寝ている（ ）。

- ア：ためです
- イ：そうです（伝聞）
- ウ：ことです
- エ：ようです

答え・解説 正答：エ

ア：「ためです」は原因・目的を表します。この文では複数の目の前の状況から判断していますので、ここでは適切ではありません。
イ：「そうです（伝聞）」は他人から聞いた情報を伝える用法です。この文では複数の目の前の状況から判断していますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「ことです」は助言・名詞化など別の用法です。この文では複数の目の前の状況から判断していますので、ここでは適切ではありません。
エ：「ようです」は状況から「たぶんそうだ」と判断する表現です。この文では複数の目の前の状況から判断していますので、最も適切です。

総合解説：電気や返事の有無という状況証拠から判断するため「ようです」が適切です。

0066 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
財布が見つかりません。家に忘れてきた（ ）。

- ア：にちがいません
- イ：かもしれません
- ウ：ことにします
- エ：そうにありませんでした

答え・解説 正答：イ

ア：「にちがいません」は強い確信を表します。この文では確信はなく、一つの可能性として述べていますので、ここでは適切ではありません。
イ：「かもしれません」は成立する可能性があるという低めの確信度の推量です。この文では確信はなく、一つの可能性として述べていますので、最も適切です。
ウ：「ことにします」は自分の決定を表します。この文では確信はなく、一つの可能性として述べていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「そうにありませんでした」は様態の否定を含み、文脈に合いません。この文では確信はなく、一つの可能性として述べていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：財布の場所を確定できていないため「忘れたかもしれません」が自然です。

0067 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
山田さんは昨日「必ず来る」と言っていましたから、今日の会議には来る（ ）。

- ア：かもしれませんだけ
- イ：ようにします
- ウ：はずです
- エ：そうでしたら

答え・解説 正答：ウ

ア：「かもしれませんだけ」は限定助詞との接続が不自然です。この文では本人の発言という根拠から、来ることを期待・推測していますので、ここでは適切ではありません。
イ：「ようにします」は意識的な行動方針を表します。この文では本人の発言という根拠から、来ることを期待・推測していますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「はずです」は根拠に基づく当然の予測・見込みを表します。この文では本人の発言という根拠から、来ることを期待・推測していますので、最も適切です。
エ：「そうでしたら」は条件的な表現になり意味が異なります。この文では本人の発言という根拠から、来ることを期待・推測していますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：明確な根拠があり「当然そうなるだろう」と考える場合は「はずです」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0068 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
あれだけ毎日練習していたのだから、彼は大会でもよい結果を出す（ ）。

- ア：かもしれませんだけです
- イ：ことにしました
- ウ：そうにさせます
- エ：にちがいありません

答え・解説 正答：エ

ア：「かもしれませんだけです」は低い確信度に限定表現が重なり不自然です。この文では十分な根拠から話し手が強く確信していますので、ここでは適切ではありません。
イ：「ことにしました」は決定です。この文では十分な根拠から話し手が強く確信していますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「そうにさせます」は様態と使役の接続が不自然です。この文では十分な根拠から話し手が強く確信していますので、ここでは適切ではありません。
エ：「にちがいありません」は話し手の強い確信を表します。この文では十分な根拠から話し手が強く確信していますので、最も適切です。

総合解説：強い根拠に基づく確信には「～にちがいありません」が適します。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0069 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
この雨は夕方にはやむ（ ）。

- ア：でしょう
イ：ためです
ウ：ことにします
エ：そうにしてあります

答え・解説 正答：ア

ア：「でしょう」は推量・予測を丁寧に表します。この文では未来について、断定を避けた一般的な予測を述べていますので、最も適切です。
イ：「ためです」は原因・目的です。この文では未来について、断定を避けた一般的な予測を述べていますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「ことにします」は決定です。この文では未来について、断定を避けた一般的な予測を述べていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「そうにしてあります」は接続が不自然です。この文では未来について、断定を避けた一般的な予測を述べていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：断定せずに未来の見込みを述べる場合「～でしょう」が自然です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0070 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
友達の話では、駅前に新しい図書館ができる（ ）。

- ア：そうに見えます
イ：ことにします
ウ：はずがないです
エ：らしいです

答え・解説 正答：エ

ア：「そうに見えます」は外観からの様態判断です。この文では人から得た情報をもとに、断定せず伝えていますが、ここでは適切ではありません。
イ：「ことにします」は決定です。この文では人から得た情報をもとに、断定せず伝えていますが、ここでは適切ではありません。
ウ：「はずがないです」は強い否定推量です。この文では人から得た情報をもとに、断定せず伝えていますが、ここでは適切ではありません。
エ：「らしいです」は伝聞・情報に基づく推定を表せます。この文では人から得た情報をもとに、断定せず伝えていますが、最も適切です。

総合解説：「友達の話では」という情報源があり、伝聞的な「らしい」が自然です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0071 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
彼はこの町に十年住んでいます。駅の場所を知らない（ ）。

- ア：かもしれませんでしたら
- イ：はずがありません
- ウ：ことがします
- エ：ようにありません

答え・解説 正答：イ

ア：「かもしれませんでしたら」は推量と条件が重なり不自然です。この文では長年住んでいるという根拠から「知らない」可能性を強く否定していますので、ここでは適切ではありません。
イ：「はずがありません」は根拠に基づき「そうである可能性はない」と判断します。この文では長年住んでいるという根拠から「知らない」可能性を強く否定していますので、最も適切です。
ウ：「ことがします」は標準的な文型ではありません。この文では長年住んでいるという根拠から「知らない」可能性を強く否定していますので、ここでは適切ではありません。
エ：「ようにありません」はこの形では推量の否定になりません。この文では長年住んでいるという根拠から「知らない」可能性を強く否定していますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：長期居住という根拠から「知らないとは考えにくい」ため「はずがありません」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0072 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：基礎

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
私は、駅から歩くよりバスに乗ったほうが早い（ ）。

- ア：ためです
- イ：ことになります
- ウ：と思います
- エ：そうにします

答え・解説 正答：ウ

ア：「ためです」は原因・目的を表します。この文では話し手自身の意見・判断を述べていますので、ここでは適切ではありません。
イ：「ことになります」は外的な決定・結果を表します。この文では話し手自身の意見・判断を述べていますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「と思います」は個人的な意見・推量・判断を表します。この文では話し手自身の意見・判断を述べていますので、最も適切です。
エ：「そうにします」は様態表現として接続が不自然です。この文では話し手自身の意見・判断を述べていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：自分の考えを述べる基本表現は「普通形＋と思います」です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0073 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：応用

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
実際に料理を見て、見た目から判断して言います。「この料理は（ ）。」

- ア：おいしいそうです
- イ：おいしそうです
- ウ：おいしいだそうです
- エ：おいしさそうです

答え・解説 正答：イ

ア：「おいしいそうです」はこの形は標準的な様態「そうだ」の接続ではありません。この文では目の前の外観から味を推測していますので、ここでは適切ではありません。
イ：「おいしそうです」はイ形容詞の語幹＋「そうだ」で外観からの様態判断を表します。この文では目の前の外観から味を推測していますので、最も適切です。
ウ：「おいしいだそうです」は形容詞に不要な「だ」が入り不自然です。この文では目の前の外観から味を推測していますので、ここでは適切ではありません。
エ：「おいしさそうです」は名詞化「おいしさ」と「そうだ」の接続が不自然です。この文では目の前の外観から味を推測していますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：イ形容詞の様態「そうだ」は「おいしい→おいしそうだ」のように作ります。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0074 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
外を見ると道がぬれていて、傘を持った人が歩いています。少し前まで雨が降っていた（ ）。

- ア：ためにあります
- イ：らしいと聞きました
- ウ：ことにしました
- エ：ようです

答え・解説 正答：エ

ア：「ためにあります」は目的・存在の接続が不自然です。この文では目の前にある状況証拠から過去の出来事を推測していますので、ここでは適切ではありません。
イ：「らしいと聞きました」は伝聞情報を前提とする表現で、ここでは根拠が異なります。この文では目の前にある状況証拠から過去の出来事を推測していますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「ことにしました」は決定です。この文では目の前にある状況証拠から過去の出来事を推測していますので、ここでは適切ではありません。
エ：「ようです」は目の前の状況・証拠からの判断に適します。この文では目の前にある状況証拠から過去の出来事を推測していますので、最も適切です。

総合解説：道や傘という観察可能な証拠からの推測なので「ようです」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0075 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：応用

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
すみません、この漢字の読み方をもう一度説明して（ ）。

- ア：はいけませんか
- イ：くださいませんか
- ウ：しまいせんか
- エ：あるでしょうか

答え・解説 正答：イ

ア：「はいけませんか」は許可を間接的に尋ねる形になり、ここでは不自然です。この文では相手に丁寧に説明を依頼していますので、ここでは適切ではありません。
イ：「くださいませんか」は相手に丁寧に行為を依頼する表現です。この文では相手に丁寧に説明を依頼していますので、最も適切です。
ウ：「しまいせんか」は完了の「しまう」を勧誘する形で意味が異なります。この文では相手に丁寧に説明を依頼していますので、ここでは適切ではありません。
エ：「あるでしょうか」は存在の推量・質問で依頼になりません。この文では相手に丁寧に説明を依頼していますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：丁寧に相手へ行為を求める場合「Vてくださいませんか」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0076 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：応用

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
ここに荷物を置い（ ）。

- ア：てもいいですか
- イ：なければなりません
- ウ：てくださいませんか
- エ：てはいけません

答え・解説 正答：ア

ア：「てもいいですか」は自分の行為について許可を求めます。この文では自分が荷物を置くことへの許可を求めていますので、最も適切です。
イ：「なければなりません」は義務を表します。この文では自分が荷物を置くことへの許可を求めていますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「てくださいませんか」は相手への依頼を表します。この文では自分が荷物を置くことへの許可を求めていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「てはいけません」は禁止を表します。この文では自分が荷物を置くことへの許可を求めていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：自分がしてよいか尋ねるときは「Vてもいいですか」を使います。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0077 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：基礎

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
この美術館では、展示品に触っ（ ）。

ア：てはいけません
イ：てもいいです
ウ：てくださいませんか
エ：なくてもいいです

答え・解説 正答：ア

ア：「てはいけません」は行為の禁止を表します。この文では規則として触る行為を禁止していますので、最も適切です。
イ：「てもいいです」は許可です。この文では規則として触る行為を禁止していますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「てくださいませんか」は依頼です。この文では規則として触る行為を禁止していますので、ここでは適切ではありません。
エ：「なくてもいいです」は不必要・義務免除です。この文では規則として触る行為を禁止していますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：施設の規則として禁止する場合「Vてはいけません」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0078 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
この申込書は、明日までに提出し（ ）。

ア：なければなりません
イ：なくてもいいです
ウ：てもいいです
エ：てくださいませんか

答え・解説 正答：ア

ア：「なければなりません」はしなければならない義務・必要性を表します。この文では期限までの提出が必要・義務であることを述べていますので、最も適切です。
イ：「なくてもいいです」はしなくてもよいという義務免除です。この文では期限までの提出が必要・義務であることを述べていますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「てもいいです」は許可です。この文では期限までの提出が必要・義務であることを述べていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「てくださいませんか」は依頼です。この文では期限までの提出が必要・義務であることを述べていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：提出が必須であるため「提出しなければなりません」が正解です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0079 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
明日は祝日なので、会社に来（ ）。

- ア：なくてもいいです
- イ：てはいけません
- ウ：なければなりません
- エ：てくださいませんか

答え・解説 正答：ア

ア：「なくてもいいです」はその行為をしなくても問題ないことを表します。この文では出社する義務がないことを述べていますので、最も適切です。
イ：「てはいけません」は禁止です。この文では出社する義務がないことを述べていますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「なければなりません」は義務です。この文では出社する義務がないことを述べていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「てくださいませんか」は依頼です。この文では出社する義務がないことを述べていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：「来る必要がない」は「来なくてもいい」で表せます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0080 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：基礎

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
図書館では大きな声で話さ（ ）。

- ア：ないでください
- イ：なければなりません
- ウ：てもいいです
- エ：なくてもいいです

答え・解説 正答：ア

ア：「ないでください」は相手にしないよう依頼・指示します。この文では利用者にその行為をしないよう求めていますので、最も適切です。
イ：「なければなりません」は義務です。この文では利用者にその行為をしないよう求めていますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「てもいいです」は許可です。この文では利用者にその行為をしないよう求めていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「なくてもいいです」は義務免除です。この文では利用者にその行為をしないよう求めていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：禁止的な依頼・注意は「Vないでください」で表せます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0081 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：基礎

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
取引先の担当者に：「恐れ入りますが、資料を今日中に送って（ ）。」

- ア：あげませんか
- イ：いただけませんか
- ウ：もらわせますか
- エ：しまいませんか

答え・解説 正答：イ

ア：「あげませんか」は自分が相手に恩恵を与える意味で、依頼になりません。この文では社外の相手に非常に丁寧に依頼していますので、ここでは適切ではありません。
イ：「いただけませんか」は相手の行為を自分が受ける形で、非常に丁寧な依頼になります。この文では社外の相手に非常に丁寧に依頼していますので、最も適切です。
ウ：「もらわせますか」は使役と授受の組み合わせで、この依頼には不自然です。この文では社外の相手に非常に丁寧に依頼していますので、ここでは適切ではありません。
エ：「しまいませんか」は完了の「しまう」を勧誘する意味になります。この文では社外の相手に非常に丁寧に依頼していますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：目上・社外の相手への丁寧な依頼には「～いただけませんか」が適します。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0082 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：基礎

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
この寮では、夜十一時までに玄関の鍵をかける（ ）。

- ア：ことになっています
- イ：そうになっています
- ウ：ためになっています
- エ：ように見えます

答え・解説 正答：ア

ア：「ことになっています」は規則・取り決めとして決定済みの内容を表します。この文では個人の意思ではなく、寮の規則として決まっていることを述べていますので、最も適切です。
イ：「そうになっています」は兆候・伝聞の形として不自然です。この文では個人の意思ではなく、寮の規則として決まっていることを述べていますので、ここでは適切ではありません。
ウ：「ためになっています」は目的の意味になり不自然です。この文では個人の意思ではなく、寮の規則として決まっていることを述べていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「ように見えます」は外観からの判断です。この文では個人の意思ではなく、寮の規則として決まっていることを述べていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：規則や取り決めには「～ことになっている」がよく使われます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0083 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
試験中、辞書は使えませんが、鉛筆は使っ（ ）。

- ア：なければなりません
- イ：てもいいです
- ウ：てはいけません
- エ：てくださいませんか

答え・解説 正答：イ

ア：「なければなりません」は必須・義務です。この文では鉛筆の使用は認められていることを述べていますので、ここでは適切ではありません。
イ：「てもいいです」は行為が許可されていることを表します。この文では鉛筆の使用は認められていることを述べていますので、最も適切です。
ウ：「てはいけません」は禁止です。この文では鉛筆の使用は認められていることを述べていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「てくださいませんか」は依頼です。この文では鉛筆の使用は認められていることを述べていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：「辞書は不可、鉛筆は可」という対比なので、許可の「てもいい」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0084 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：基礎

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
海外旅行にはパスポートが必要です。空港へ行く前に必ず用意し（ ）。

- ア：たほうがいいだけです
- イ：なければなりません
- ウ：てもかまいません
- エ：なくてもいいです

答え・解説 正答：イ

ア：「たほうがいいだけです」は助言に限定する表現で、必須性を弱めすぎます。この文では法的・手続的に必要なものとして強い必要性を述べていますので、ここでは適切ではありません。
イ：「なければなりません」は必須の義務・必要性を表します。この文では法的・手続的に必要なものとして強い必要性を述べていますので、最も適切です。
ウ：「てもかまいません」は許可を表します。この文では法的・手続的に必要なものとして強い必要性を述べていますので、ここでは適切ではありません。
エ：「なくてもいいです」は不要を表します。この文では法的・手続的に必要なものとして強い必要性を述べていますので、ここでは適切ではありません。

総合解説：パスポートは単なるおすすめではなく必要条件なので、義務の「なければなりません」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0085 文法形式の判断 > 文法形式の判断 | 難易度：標準

次の文の（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。
友達が私の引っ越しを手伝って（ ）。

ア：いただかれました
イ：あげました
ウ：もらいました
エ：くれました

答え・解説 正答：エ

ア：「いただかれました」は謙譲語と受身の組み合わせが不自然です。この文では友達が話し手のために行為をしてくれたことを述べていますので、ここでは適切ではありません。

イ：「あげました」は話し手側が他者に恩恵を与える方向です。この文では友達が話し手のために行為をしてくれたことを述べていますので、ここでは適切ではありません。

ウ：「もらいました」は受け手を主語にして他者にしてもらう形です。この文では友達が話し手のために行為をしてくれたことを述べていますので、ここでは適切ではありません。

エ：「くれました」は他者が話し手側のために行為をする恩恵を表します。この文では友達が話し手のために行為をしてくれたことを述べていますので、最も適切です。

総合解説：主語「友達」が話し手のために行為をしたので「手伝ってくれました」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0086 文の組み立て > 文の組み立て | 難易度：応用

【内容：商品交換】
次の4つの部分を並べ替えて、意味の通る正しい文を作ってください。正しい文にしたとき、 に入るものを選んでください。

ア：この店では
イ：買った商品を
ウ：一週間以内なら
エ：交換してもらえます

答え・解説 正答：ウ

ア：適切ではありません。「この店では」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「この店では買った商品を一週間以内なら交換してもらえます。」です。

イ：適切ではありません。「買った商品を」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「この店では買った商品を一週間以内なら交換してもらえます。」です。

ウ：適切です。正しい文は「この店では買った商品を一週間以内なら交換してもらえます。」で、 には「一週間以内なら」が入ります。

エ：適切ではありません。「交換してもらえます」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「この店では買った商品を一週間以内なら交換してもらえます。」です。

総合解説：正しい語順は「この店では買った商品を一週間以内なら交換してもらえます。」です。修飾関係・接続関係を確認して の位置を決めます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0087 文の組み立て > 文の組み立て | 難易度：標準

【内容：天気と持ち物】
次の4つの部分を並べ替えて、意味の通る正しい文を作ってください。正しい文にしたとき、 に入るものを選んでください。

- ア：かもしれないので
- イ：雨が降る
- ウ：明日は
- エ：傘を持っています

答え・解説 正答：ア

ア：適切です。正しい文は「明日は雨が降るかもしれないので傘を持っています。」で、 には「かもしれないので」が入ります。
イ：適切ではありません。「雨が降る」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「明日は雨が降るかもしれないので傘を持っています。」です。
ウ：適切ではありません。「明日は」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「明日は雨が降るかもしれないので傘を持っています。」です。
エ：適切ではありません。「傘を持っています」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「明日は雨が降るかもしれないので傘を持っています。」です。

総合解説：正しい語順は「明日は雨が降るかもしれないので傘を持っています。」です。修飾関係・接続関係を確認して の位置を決めます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0088 文の組み立て > 文の組み立て | 難易度：標準

【内容：映画を見るきっかけ】
次の4つの部分を並べ替えて、意味の通る正しい文を作ってください。正しい文にしたとき、 に入るものを選んでください。

- ア：友達に
- イ：勧められて
- ウ：この映画を
- エ：見ることにしました

答え・解説 正答：ウ

ア：適切ではありません。「友達に」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「友達に勧められてこの映画を見ることにしました。」です。
イ：適切ではありません。「勧められて」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「友達に勧められてこの映画を見ることにしました。」です。
ウ：適切です。正しい文は「友達に勧められてこの映画を見ることにしました。」で、 には「この映画を」が入ります。
エ：適切ではありません。「見ることにしました」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「友達に勧められてこの映画を見ることにしました。」です。

総合解説：正しい語順は「友達に勧められてこの映画を見ることにしました。」です。修飾関係・接続関係を確認して の位置を決めます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0089 文の組み立て > 文の組み立て | 難易度：標準

【内容：日本での生活期間】
次の4つの部分を並べ替えて、意味の通る正しい文を作ってください。正しい文にしたとき、 に入るものを選んでください。

ア：もう
イ：から
ウ：日本に来て
エ：三年になります

答え・解説 正答：ア

ア：適切です。正しい文は「日本に来てからもう三年になります。」で、 には「もう」が入ります。
イ：適切ではありません。「から」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「日本に来てからもう三年になります。」です。
ウ：適切ではありません。「日本に来て」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「日本に来てからもう三年になります。」です。
エ：適切ではありません。「三年になります」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「日本に来てからもう三年になります。」です。

総合解説：正しい語順は「日本に来てからもう三年になります。」です。修飾関係・接続関係を確認して の位置を決めます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0090 文の組み立て > 文の組み立て | 難易度：基礎

【内容：会議資料の準備】
次の4つの部分を並べ替えて、意味の通る正しい文を作ってください。正しい文にしたとき、 に入るものを選んでください。

ア：会議が
イ：配っておいてください
ウ：始まる前に
エ：資料を

答え・解説 正答：エ

ア：適切ではありません。「会議が」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「会議が始まる前に資料を配っておいてください。」です。
イ：適切ではありません。「配っておいてください」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「会議が始まる前に資料を配っておいてください。」です。
ウ：適切ではありません。「始まる前に」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「会議が始まる前に資料を配っておいてください。」です。
エ：適切です。正しい文は「会議が始まる前に資料を配っておいてください。」で、 には「資料を」が入ります。

総合解説：正しい語順は「会議が始まる前に資料を配っておいてください。」です。修飾関係・接続関係を確認して の位置を決めます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0091 文の組み立て > 文の組み立て | 難易度：標準

【内容：到着後の連絡】
次の4つの部分を並べ替えて、意味の通る正しい文を作ってください。正しい文にしたとき、 に入るものを選んでください。

- ア：駅に
- イ：着いたら
- ウ：私に
- エ：電話してください

答え・解説 正答：ウ

ア：適切ではありません。「駅に」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「駅に着いたら私に電話してください。」です。
イ：適切ではありません。「着いたら」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「駅に着いたら私に電話してください。」です。
ウ：適切です。正しい文は「駅に着いたら私に電話してください。」で、 には「私に」が入ります。
エ：適切ではありません。「電話してください」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「駅に着いたら私に電話してください。」です。

総合解説：正しい語順は「駅に着いたら私に電話してください。」です。修飾関係・接続関係を確認して の位置を決めます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0092 文の組み立て > 文の組み立て | 難易度：標準

【内容：薬の飲み方】
次の4つの部分を並べ替えて、意味の通る正しい文を作ってください。正しい文にしたとき、 に入るものを選んでください。

- ア：この薬は
- イ：食事のあとで
- ウ：飲む
- エ：ことになっています

答え・解説 正答：ウ

ア：適切ではありません。「この薬は」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「この薬は食事のあとで飲むことになっています。」です。
イ：適切ではありません。「食事のあとで」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「この薬は食事のあとで飲むことになっています。」です。
ウ：適切です。正しい文は「この薬は食事のあとで飲むことになっています。」で、 には「飲む」が入ります。
エ：適切ではありません。「ことになっています」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「この薬は食事のあとで飲むことになっています。」です。

総合解説：正しい語順は「この薬は食事のあとで飲むことになっています。」です。修飾関係・接続関係を確認して の位置を決めます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0093 文の組み立て > 文の組み立て | 難易度：標準

【内容：毎日の勉強】
次の4つの部分を並べ替えて、意味の通る正しい文を作ってください。正しい文にしたとき、 に入るものを選んでください。

- _____
 - _____
 - _____
 - _____
- ア：忙しくても
イ：少しずつ
ウ：毎日
エ：日本語を勉強しています

答え・解説 正答：イ

ア：適切ではありません。「忙しくても」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「忙しくても毎日少しずつ日本語を勉強しています。」です。
イ：適切です。正しい文は「忙しくても毎日少しずつ日本語を勉強しています。」で、 には「少しずつ」が入ります。
ウ：適切ではありません。「毎日」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「忙しくても毎日少しずつ日本語を勉強しています。」です。
エ：適切ではありません。「日本語を勉強しています」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「忙しくても毎日少しずつ日本語を勉強しています。」です。

総合解説：正しい語順は「忙しくても毎日少しずつ日本語を勉強しています。」です。修飾関係・接続関係を確認して の位置を決めます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0094 文の組み立て > 文の組み立て | 難易度：標準

【内容：パソコン修理】
次の4つの部分を並べ替えて、意味の通る正しい文を作ってください。正しい文にしたとき、 に入るものを選んでください。

- _____
 - _____
 - _____
 - _____
- ア：店に
イ：パソコンが
ウ：動かなくなったので
エ：修理してもらいました

答え・解説 正答：ア

ア：適切です。正しい文は「パソコンが動かなくなったので店に修理してもらいました。」で、 には「店に」が入ります。
イ：適切ではありません。「パソコンが」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「パソコンが動かなくなったので店に修理してもらいました。」です。
ウ：適切ではありません。「動かなくなったので」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「パソコンが動かなくなったので店に修理してもらいました。」です。
エ：適切ではありません。「修理してもらいました」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「パソコンが動かなくなったので店に修理してもらいました。」です。

総合解説：正しい語順は「パソコンが動かなくなったので店に修理してもらいました。」です。修飾関係・接続関係を確認して の位置を決めます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0095 文の組み立て > 文の組み立て | 難易度：標準

【内容：旅行資金】
次の4つの部分を並べ替えて、意味の通る正しい文を作ってください。正しい文にしたとき、 に入るものを選んでください。

- _____
- _____
- _____
- _____
- ア：半年前から
イ：旅行に
ウ：行くために
エ：お金をためています

答え・解説 正答：ア

ア：適切です。正しい文は「旅行に行くために半年前からお金をためています。」で、 には「半年前から」が入ります。
イ：適切ではありません。「旅行に」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「旅行に行くために半年前からお金をためています。」です。
ウ：適切ではありません。「行くために」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「旅行に行くために半年前からお金をためています。」です。
エ：適切ではありません。「お金をためています」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「旅行に行くために半年前からお金をためています。」です。

総合解説：正しい語順は「旅行に行くために半年前からお金をためています。」です。修飾関係・接続関係を確認して の位置を決めます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0096 文の組み立て > 文の組み立て | 難易度：基礎

【内容：書類の書き方】
次の4つの部分を並べ替えて、意味の通る正しい文を作ってください。正しい文にしたとき、 に入るものを選んでください。

- _____
- _____
- _____
- _____
- ア：先生が
イ：説明したとおりに
ウ：書類を
エ：書いてください

答え・解説 正答：ウ

ア：適切ではありません。「先生が」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「先生が説明したとおりに書類を書いてください。」です。
イ：適切ではありません。「説明したとおりに」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「先生が説明したとおりに書類を書いてください。」です。
ウ：適切です。正しい文は「先生が説明したとおりに書類を書いてください。」で、 には「書類を」が入ります。
エ：適切ではありません。「書いてください」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「先生が説明したとおりに書類を書いてください。」です。

総合解説：正しい語順は「先生が説明したとおりに書類を書いてください。」です。修飾関係・接続関係を確認して の位置を決めます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0097 文の組み立て > 文の組み立て | 難易度：基礎

【内容：仕事量】
次の4つの部分を並べ替えて、意味の通る正しい文を作ってください。正しい文にしたとき、 に入るものを選んでください。

- ア：この仕事は
- イ：一人では
- ウ：終わりそうに
- エ：ありません

答え・解説 正答：ウ

ア：適切ではありません。「この仕事は」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「この仕事は一人では終わりそうにありません。」です。
イ：適切ではありません。「一人では」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「この仕事は一人では終わりそうにありません。」です。
ウ：適切です。正しい文は「この仕事は一人では終わりそうにありません。」で、 には「終わりそうに」が入ります。
エ：適切ではありません。「ありません」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「この仕事は一人では終わりそうにありません。」です。

総合解説：正しい語順は「この仕事は一人では終わりそうにありません。」です。修飾関係・接続関係を確認して の位置を決めます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0098 文の組み立て > 文の組み立て | 難易度：標準

【内容：電車遅延】
次の4つの部分を並べ替えて、意味の通る正しい文を作ってください。正しい文にしたとき、 に入るものを選んでください。

- ア：電車が
- イ：間に合いませんでした
- ウ：遅れたせいで
- エ：約束の時間に

答え・解説 正答：エ

ア：適切ではありません。「電車が」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「電車が遅れたせいで約束の時間に間に合いませんでした。」です。
イ：適切ではありません。「間に合いませんでした」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「電車が遅れたせいで約束の時間に間に合いませんでした。」です。
ウ：適切ではありません。「遅れたせいで」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「電車が遅れたせいで約束の時間に間に合いませんでした。」です。
エ：適切です。正しい文は「電車が遅れたせいで約束の時間に間に合いませんでした。」で、 には「約束の時間に」が入ります。

総合解説：正しい語順は「電車が遅れたせいで約束の時間に間に合いませんでした。」です。修飾関係・接続関係を確認して の位置を決めます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0099 文の組み立て > 文の組み立て | 難易度：基礎

【内容：予定の記録】
次の4つの部分を並べ替えて、意味の通る正しい文を作ってください。正しい文にしたとき、 に入るものを選んでください。

ア：忘れないように
イ：大切な予定を
ウ：手帳に
エ：書いておきました

答え・解説 正答：ウ

ア：適切ではありません。「忘れないように」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「忘れないように大切な予定を手帳に書いておきました。」です。
イ：適切ではありません。「大切な予定を」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「忘れないように大切な予定を手帳に書いておきました。」です。
ウ：適切です。正しい文は「忘れないように大切な予定を手帳に書いておきました。」で、 には「手帳に」が入ります。
エ：適切ではありません。「書いておきました」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「忘れないように大切な予定を手帳に書いておきました。」です。

総合解説：正しい語順は「忘れないように大切な予定を手帳に書いておきました。」です。修飾関係・接続関係を確認して の位置を決めます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0100 文の組み立て > 文の組み立て | 難易度：標準

【内容：道案内】
次の4つの部分を並べ替えて、意味の通る正しい文を作ってください。正しい文にしたとき、 に入るものを選んでください。

ア：まっすぐ行くと
イ：右側に
ウ：この道を
エ：郵便局があります

答え・解説 正答：イ

ア：適切ではありません。「まっすぐ行くと」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「この道をまっすぐ行くと右側に郵便局があります。」です。
イ：適切です。正しい文は「この道をまっすぐ行くと右側に郵便局があります。」で、 には「右側に」が入ります。
ウ：適切ではありません。「この道を」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「この道をまっすぐ行くと右側に郵便局があります。」です。
エ：適切ではありません。「郵便局があります」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「この道をまっすぐ行くと右側に郵便局があります。」です。

総合解説：正しい語順は「この道をまっすぐ行くと右側に郵便局があります。」です。修飾関係・接続関係を確認して の位置を決めます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0101 文の組み立て > 文の組み立て | 難易度：基礎

【内容：仕事後の食事】
次の4つの部分を並べ替えて、意味の通る正しい文を作ってください。正しい文にしたとき、 に入るものを選んでください。

- ア：同僚と
- イ：終わってから
- ウ：食事に行きました
- エ：仕事が

答え・解説 正答：ア

ア：適切です。正しい文は「仕事が終わってから同僚と食事に行きました。」で、 には「同僚と」が入ります。
イ：適切ではありません。「終わってから」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「仕事が終わってから同僚と食事に行きました。」です。
ウ：適切ではありません。「食事に行きました」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「仕事が終わってから同僚と食事に行きました。」です。
エ：適切ではありません。「仕事が」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「仕事が終わってから同僚と食事に行きました。」です。

総合解説：正しい語順は「仕事が終わってから同僚と食事に行きました。」です。修飾関係・接続関係を確認して の位置を決めます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0102 文の組み立て > 文の組み立て | 難易度：標準

【内容：日本語学習】
次の4つの部分を並べ替えて、意味の通る正しい文を作ってください。正しい文にしたとき、 に入るものを選んでください。

- ア：日本語が
- イ：上手になるには
- ウ：毎日使う
- エ：ことが大切です

答え・解説 正答：ウ

ア：適切ではありません。「日本語が」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「日本語が上手になるには毎日使うことが大切です。」です。
イ：適切ではありません。「上手になるには」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「日本語が上手になるには毎日使うことが大切です。」です。
ウ：適切です。正しい文は「日本語が上手になるには毎日使うことが大切です。」で、 には「毎日使う」が入ります。
エ：適切ではありません。「ことが大切です」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「日本語が上手になるには毎日使うことが大切です。」です。

総合解説：正しい語順は「日本語が上手になるには毎日使うことが大切です。」です。修飾関係・接続関係を確認して の位置を決めます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0103 文の組み立て > 文の組み立て | 難易度：標準

【内容：予約変更】
次の4つの部分を並べ替えて、意味の通る正しい文を作ってください。正しい文にしたとき、 に入るものを選んでください。

- ア：前日までに
- イ：変更したい場合は
- ウ：予約を
- エ：連絡してください

答え・解説 正答：ア

ア：適切です。正しい文は「予約を変更したい場合は前日までに連絡してください。」で、 には「前日までに」が入ります。
イ：適切ではありません。「変更したい場合は」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「予約を変更したい場合は前日までに連絡してください。」です。
ウ：適切ではありません。「予約を」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「予約を変更したい場合は前日までに連絡してください。」です。
エ：適切ではありません。「連絡してください」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「予約を変更したい場合は前日までに連絡してください。」です。

総合解説：正しい語順は「予約を変更したい場合は前日までに連絡してください。」です。修飾関係・接続関係を確認して の位置を決めます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0104 文の組み立て > 文の組み立て | 難易度：標準

【内容：かばんの感想】
次の4つの部分を並べ替えて、意味の通る正しい文を作ってください。正しい文にしたとき、 に入るものを選んでください。

- ア：昨日買った
- イ：かばんは
- ウ：思ったより
- エ：軽くて使いやすいです

答え・解説 正答：ウ

ア：適切ではありません。「昨日買った」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「昨日買ったかばんは思ったより軽くて使いやすいです。」です。
イ：適切ではありません。「かばんは」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「昨日買ったかばんは思ったより軽くて使いやすいです。」です。
ウ：適切です。正しい文は「昨日買ったかばんは思ったより軽くて使いやすいです。」で、 には「思ったより」が入ります。
エ：適切ではありません。「軽くて使いやすいです」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「昨日買ったかばんは思ったより軽くて使いやすいです。」です。

総合解説：正しい語順は「昨日買ったかばんは思ったより軽くて使いやすいです。」です。修飾関係・接続関係を確認して の位置を決めます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0105 文の組み立て > 文の組み立て | 難易度：標準

【内容：京都観光】
次の4つの部分を並べ替えて、意味の通る正しい文を作ってください。正しい文にしたとき、 に入るものを選んでください。

- ア：せっかく
- イ：京都まで来たので
- ウ：有名なお寺を
- エ：見て帰りたいです

答え・解説 正答：ウ

ア：適切ではありません。「せっかく」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「せっかく京都まで来たので有名なお寺を見て帰りたいです。」です。
イ：適切ではありません。「京都まで来たので」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「せっかく京都まで来たので有名なお寺を見て帰りたいです。」です。
ウ：適切です。正しい文は「せっかく京都まで来たので有名なお寺を見て帰りたいです。」で、 には「有名なお寺を」が入ります。
エ：適切ではありません。「見て帰りたいです」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「せっかく京都まで来たので有名なお寺を見て帰りたいです。」です。

総合解説：正しい語順は「せっかく京都まで来たので有名なお寺を見て帰りたいです。」です。修飾関係・接続関係を確認して の位置を決めます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0106 文の組み立て > 文の組み立て | 難易度：基礎

【内容：体調への助言】
次の4つの部分を並べ替えて、意味の通る正しい文を作ってください。正しい文にしたとき、 に入るものを選んでください。

- ア：体調が
- イ：よくないなら
- ウ：無理をせず
- エ：休んだほうがいいです

答え・解説 正答：ウ

ア：適切ではありません。「体調が」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「体調がよくないなら無理をせず休んだほうがいいです。」です。
イ：適切ではありません。「よくないなら」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「体調がよくないなら無理をせず休んだほうがいいです。」です。
ウ：適切です。正しい文は「体調がよくないなら無理をせず休んだほうがいいです。」で、 には「無理をせず」が入ります。
エ：適切ではありません。「休んだほうがいいです」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「体調がよくないなら無理をせず休んだほうがいいです。」です。

総合解説：正しい語順は「体調がよくないなら無理をせず休んだほうがいいです。」です。修飾関係・接続関係を確認して の位置を決めます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0107 文の組み立て > 文の組み立て | 難易度：基礎

【内容：退室時の行動】
次の4つの部分を並べ替えて、意味の通る正しい文を作ってください。正しい文にしたとき、 に入るものを選んでください。

- _____
- _____
- _____
- ア：消してください
イ：出るときは
ウ：部屋を
エ：電気を

答え・解説 正答：エ

ア：適切ではありません。「消してください」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「部屋を出るときは電気を消してください。」です。
イ：適切ではありません。「出るときは」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「部屋を出るときは電気を消してください。」です。
ウ：適切ではありません。「部屋を」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「部屋を出るときは電気を消してください。」です。
エ：適切です。正しい文は「部屋を出るときは電気を消してください。」で、 には「電気を」が入ります。

総合解説：正しい語順は「部屋を出るときは電気を消してください。」です。修飾関係・接続関係を確認しての位置を決めます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0108 文の組み立て > 文の組み立て | 難易度：標準

【内容：本の読みやすさ】
次の4つの部分を並べ替えて、意味の通る正しい文を作ってください。正しい文にしたとき、 に入るものを選んでください。

- _____
- _____
- _____
- ア：初級の学生でも
イ：漢字が少ないので
ウ：この本は
エ：読みやすいです

答え・解説 正答：ア

ア：適切です。正しい文は「この本は漢字が少ないので初級の学生でも読みやすいです。」で、 には「初級の学生でも」が入ります。
イ：適切ではありません。「漢字が少ないので」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「この本は漢字が少ないので初級の学生でも読みやすいです。」です。
ウ：適切ではありません。「この本は」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「この本は漢字が少ないので初級の学生でも読みやすいです。」です。
エ：適切ではありません。「読みやすいです」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「この本は漢字が少ないので初級の学生でも読みやすいです。」です。

総合解説：正しい語順は「この本は漢字が少ないので初級の学生でも読みやすいです。」です。修飾関係・接続関係を確認して の位置を決めます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0109 文の組み立て > 文の組み立て | 難易度：標準

【内容：台風と試合】
次の4つの部分を並べ替えて、意味の通る正しい文を作ってください。正しい文にしたとき、 に入るものを選んでください。

- ア：台風が
- イ：今日の試合は
- ウ：近づいているため
- エ：中止になりました

答え・解説 正答：イ

ア：適切ではありません。「台風が」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「台風が近づいているため今日の試合は中止になりました。」です。
イ：適切です。正しい文は「台風が近づいているため今日の試合は中止になりました。」で、 には「今日の試合は」が入ります。
ウ：適切ではありません。「近づいているため」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「台風が近づいているため今日の試合は中止になりました。」です。
エ：適切ではありません。「中止になりました」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「台風が近づいているため今日の試合は中止になりました。」です。

総合解説：正しい語順は「台風が近づいているため今日の試合は中止になりました。」です。修飾関係・接続関係を確認して の位置を決めます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0110 文の組み立て > 文の組み立て | 難易度：標準

【内容：新しい仕事】
次の4つの部分を並べ替えて、意味の通る正しい文を作ってください。正しい文にしたとき、 に入るものを選んでください。

- ア：来月から
- イ：働くことに
- ウ：なりました
- エ：新しい会社で

答え・解説 正答：イ

ア：適切ではありません。「来月から」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「来月から新しい会社で働くことになりました。」です。
イ：適切です。正しい文は「来月から新しい会社で働くことになりました。」で、 には「働くことに」が入ります。
ウ：適切ではありません。「なりました」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「来月から新しい会社で働くことになりました。」です。
エ：適切ではありません。「新しい会社で」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「来月から新しい会社で働くことになりました。」です。

総合解説：正しい語順は「来月から新しい会社で働くことになりました。」です。修飾関係・接続関係を確認して の位置を決めます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0111 文の組み立て > 文の組み立て | 難易度：基礎

【内容：料理と片づけ】
次の4つの部分を並べ替えて、意味の通る正しい文を作ってください。正しい文にしたとき、 に入るものを選んでください。

- ア：料理を
- イ：友達が
- ウ：作っている間に
- エ：部屋を片づけてくれました

答え・解説 正答：イ

ア：適切ではありません。「料理を」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「料理を作っている間に友達が部屋を片づけてくれました。」です。
イ：適切です。正しい文は「料理を作っている間に友達が部屋を片づけてくれました。」で、 には「友達が」が入ります。
ウ：適切ではありません。「作っている間に」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「料理を作っている間に友達が部屋を片づけてくれました。」です。
エ：適切ではありません。「部屋を片づけてくれました」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「料理を作っている間に友達が部屋を片づけてくれました。」です。

総合解説：正しい語順は「料理を作っている間に友達が部屋を片づけてくれました。」です。修飾関係・接続関係を確認して の位置を決めます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0112 文の組み立て > 文の組み立て | 難易度：基礎

【内容：約束】
次の4つの部分を並べ替えて、意味の通る正しい文を作ってください。正しい文にしたとき、 に入るものを選んでください。

- ア：彼は
- イ：約束したのに
- ウ：まだ
- エ：来ません

答え・解説 正答：ウ

ア：適切ではありません。「彼は」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「彼は約束したのにまだ来ません。」です。
イ：適切ではありません。「約束したのに」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「彼は約束したのにまだ来ません。」です。
ウ：適切です。正しい文は「彼は約束したのにまだ来ません。」で、 には「まだ」が入ります。
エ：適切ではありません。「来ません」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「彼は約束したのにまだ来ません。」です。

総合解説：正しい語順は「彼は約束したのにまだ来ません。」です。修飾関係・接続関係を確認して の位置を決めます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0113 文の組み立て > 文の組み立て | 難易度：標準

【内容：新駅と通勤】
次の4つの部分を並べ替えて、意味の通る正しい文を作ってください。正しい文にしたとき、 に入るものを選んでください。

- ア：新しい駅が
- イ：できたおかげで
- ウ：通勤が
- エ：便利になりました

答え・解説 正答：ウ

ア：適切ではありません。「新しい駅が」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「新しい駅ができたおかげで通勤が便利になりました。」です。
イ：適切ではありません。「できたおかげで」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「新しい駅ができたおかげで通勤が便利になりました。」です。
ウ：適切です。正しい文は「新しい駅ができたおかげで通勤が便利になりました。」で、 には「通勤が」が入ります。
エ：適切ではありません。「便利になりました」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「新しい駅ができたおかげで通勤が便利になりました。」です。

総合解説：正しい語順は「新しい駅ができたおかげで通勤が便利になりました。」です。修飾関係・接続関係を確認して の位置を決めます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0114 文の組み立て > 文の組み立て | 難易度：応用

【内容：説明と間違い】
次の4つの部分を並べ替えて、意味の通る正しい文を作ってください。正しい文にしたとき、 に入るものを選んでください。

- ア：弟は
- イ：何度
- ウ：説明しても
- エ：同じ間違いをします

答え・解説 正答：ア

ア：適切です。正しい文は「何度説明しても弟は同じ間違いをします。」で、 には「弟は」が入ります。
イ：適切ではありません。「何度」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「何度説明しても弟は同じ間違いをします。」です。
ウ：適切ではありません。「説明しても」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「何度説明しても弟は同じ間違いをします。」です。
エ：適切ではありません。「同じ間違いをします」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「何度説明しても弟は同じ間違いをします。」です。

総合解説：正しい語順は「何度説明しても弟は同じ間違いをします。」です。修飾関係・接続関係を確認して の位置を決めます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0115 文の組み立て > 文の組み立て | 難易度：基礎

【内容：受付と入場】
次の4つの部分を並べ替えて、意味の通る正しい文を作ってください。正しい文にしたとき、 に入るものを選んでください。

- _____
- _____
- _____
- ア：受付で
イ：会場に
ウ：入ることができます
エ：名前を言えば

答え・解説 正答：イ

ア：適切ではありません。「受付で」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「受付で名前を言えば会場に入ることができます。」です。
イ：適切です。正しい文は「受付で名前を言えば会場に入ることができます。」で、 には「会場に」が入ります。
ウ：適切ではありません。「入ることができます」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「受付で名前を言えば会場に入ることができます。」です。
エ：適切ではありません。「名前を言えば」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「受付で名前を言えば会場に入ることができます。」です。

総合解説：正しい語順は「受付で名前を言えば会場に入ることができます。」です。修飾関係・接続関係を確認して の位置を決めます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0116 文の組み立て > 文の組み立て | 難易度：基礎

【内容：写真と思い出】
次の4つの部分を並べ替えて、意味の通る正しい文を作ってください。正しい文にしたとき、 に入るものを選んでください。

- _____
- _____
- _____
- ア：この写真を見ると
イ：思い出す
ウ：ことがあります
エ：子どものころを

答え・解説 正答：イ

ア：適切ではありません。「この写真を見ると」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「この写真を見ると子どものころを思い出すことがあります。」です。
イ：適切です。正しい文は「この写真を見ると子どものころを思い出すことがあります。」で、 には「思い出す」が入ります。
ウ：適切ではありません。「ことがあります」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「この写真を見ると子どものころを思い出すことがあります。」です。
エ：適切ではありません。「子どものころを」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「この写真を見ると子どものころを思い出すことがあります。」です。

総合解説：正しい語順は「この写真を見ると子どものころを思い出すことがあります。」です。修飾関係・接続関係を確認して の位置を決めます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0117 文の組み立て > 文の組み立て | 難易度：応用

【内容：買い物】
次の4つの部分を並べ替えて、意味の通る正しい文を作ってください。正しい文にしたとき、 に入るものを選んでください。

- ア：買い物を
- イ：まだ時間が
- ウ：あるうちに
- エ：済ませましょう

答え・解説 正答：ア

ア：適切です。正しい文は「まだ時間があるうちに買い物を済ませましょう。」で、 には「買い物を」が入ります。
イ：適切ではありません。「まだ時間が」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「まだ時間があるうちに買い物を済ませましょう。」です。
ウ：適切ではありません。「あるうちに」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「まだ時間があるうちに買い物を済ませましょう。」です。
エ：適切ではありません。「済ませましょう」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「まだ時間があるうちに買い物を済ませましょう。」です。

総合解説：正しい語順は「まだ時間があるうちに買い物を済ませましょう。」です。修飾関係・接続関係を確認して の位置を決めます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0118 文の組み立て > 文の組み立て | 難易度：応用

【内容：授業後の質問】
次の4つの部分を並べ替えて、意味の通る正しい文を作ってください。正しい文にしたとき、 に入るものを選んでください。

- ア：先生に
- イ：質問しようとしたら
- ウ：ちょうど授業が
- エ：終わってしまいました

答え・解説 正答：ウ

ア：適切ではありません。「先生に」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「先生に質問しようとしたらちょうど授業が終わってしまいました。」です。
イ：適切ではありません。「質問しようとしたら」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「先生に質問しようとしたらちょうど授業が終わってしまいました。」です。
ウ：適切です。正しい文は「先生に質問しようとしたらちょうど授業が終わってしまいました。」で、 には「ちょうど授業が」が入ります。
エ：適切ではありません。「終わってしまいました」は正しい並びでは 以外の位置に入ります。正しい文は「先生に質問しようとしたらちょうど授業が終わってしまいました。」です。

総合解説：正しい語順は「先生に質問しようとしたらちょうど授業が終わってしまいました。」です。修飾関係・接続関係を確認して の位置を決めます。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0119 文章の文法 > 文章の文法 | 難易度：標準

次の文章を読んで、（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。

朝から雨が降っていた。天気予報では午後にはやむと言っていた。（ ）、夕方になっても雨は強いままだった。

- ア：そのため
- イ：つまり
- ウ：たとえば
- エ：ところが

答え・解説 正答：エ

ア：適切ではありません。「そのため」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
イ：適切ではありません。「つまり」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
ウ：適切ではありません。「たとえば」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
エ：適切です。前の予想に反する結果を示すので「ところが」が適切です。

総合解説：前の予想に反する結果を示すので「ところが」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0120 文章の文法 > 文章の文法 | 難易度：標準

次の文章を読んで、（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。

駅前の道は工事中で車が通れない。（ ）、バスは今週だけ一つ手前の停留所から出発する。

- ア：そこで
- イ：一方
- ウ：つまり
- エ：ところで

答え・解説 正答：ア

ア：適切です。前の状況を受けた対応を示す「そこで」が適切です。
イ：適切ではありません。「一方」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
ウ：適切ではありません。「つまり」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
エ：適切ではありません。「ところで」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。

総合解説：前の状況を受けた対応を示す「そこで」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0121 文章の文法 > 文章の文法 | 難易度：応用

次の文章を読んで、（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。

この図書館では本だけでなく、雑誌やDVDも借りられる。（ ）、いろいろな資料を利用できる施設だ。

ア：しかし
イ：それでも
ウ：ところが
エ：つまり

答え・解説 正答：エ

ア：適切ではありません。「しかし」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
イ：適切ではありません。「それでも」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
ウ：適切ではありません。「ところが」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
エ：適切です。前文をまとめ直して結論を述べる「つまり」が適切です。

総合解説：前文をまとめ直して結論を述べる「つまり」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0122 文章の文法 > 文章の文法 | 難易度：応用

次の文章を読んで、（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。

電車は事故で止まっていた。会社には遅れると連絡した。（ ）、できるだけ早く着きたかったので別の路線を探した。

ア：だからこそ
イ：そのため
ウ：たとえば
エ：それでも

答え・解説 正答：エ

ア：適切ではありません。「だからこそ」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
イ：適切ではありません。「そのため」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
ウ：適切ではありません。「たとえば」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
エ：適切です。状況があっても行動を続ける逆接の「それでも」が適切です。

総合解説：状況があっても行動を続ける逆接の「それでも」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0123 文章の文法 > 文章の文法 | 難易度：標準

次の文章を読んで、（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。

旅行では予定を詰めすぎないほうがよい。（ ）、一日に観光地を五つも回ろうとすると、移動だけで疲れてしまう。

ア：その後
イ：たとえば
ウ：ところが
エ：一方

答え・解説 正答：イ

ア：適切ではありません。「その後」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
イ：適切です。具体例を示す「たとえば」が適切です。
ウ：適切ではありません。「ところが」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
エ：適切ではありません。「一方」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。

総合解説：具体例を示す「たとえば」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0124 文章の文法 > 文章の文法 | 難易度：応用

次の文章を読んで、（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。

兄は人と話す仕事が好きだ。（ ）、弟は一人で集中する仕事を好んでいる。

ア：そのため
イ：一方
ウ：つまり
エ：そこで

答え・解説 正答：イ

ア：適切ではありません。「そのため」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
イ：適切です。二者の対照を示す「一方」が適切です。
ウ：適切ではありません。「つまり」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
エ：適切ではありません。「そこで」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。

総合解説：二者の対照を示す「一方」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0125 文章の文法 > 文章の文法 | 難易度：標準

次の文章を読んで、（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。

新しい機械を使う前に、（ ）説明書を読んでください。それから電源を入れます。

- ア：たまたま
- イ：とうとう
- ウ：まず
- エ：急に

答え・解説 正答：ウ

ア：適切ではありません。「たまたま」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
イ：適切ではありません。「とうとう」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
ウ：適切です。手順の最初を示す「まず」が適切です。
エ：適切ではありません。「急に」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。

総合解説：手順の最初を示す「まず」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0126 文章の文法 > 文章の文法 | 難易度：標準

次の文章を読んで、（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。

応募書類を書いたら内容を確認する。（ ）、封筒に入れて締切までに送る。

- ア：次に
- イ：しかし
- ウ：ところで
- エ：つまり

答え・解説 正答：ア

ア：適切です。手順の次の段階を示す「次に」が適切です。
イ：適切ではありません。「しかし」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
ウ：適切ではありません。「ところで」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
エ：適切ではありません。「つまり」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。

総合解説：手順の次の段階を示す「次に」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0127 文章の文法 > 文章の文法 | 難易度：基礎

次の文章を読んで、（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。

今月は利用者が急に増えた。（ ）、受付の人数を二人増やすことになった。

ア：ところで
イ：このため
ウ：たとえば
エ：それでも

答え・解説 正答：イ

ア：適切ではありません。「ところで」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
イ：適切です。原因を受けた結果を示す「このため」が適切です。
ウ：適切ではありません。「たとえば」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
エ：適切ではありません。「それでも」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。

総合解説：原因を受けた結果を示す「このため」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0128 文章の文法 > 文章の文法 | 難易度：応用

次の文章を読んで、（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。

この店の料理はおいしい。（ ）、昼はいつも混んでいて、待つことが多い。

ア：それに
イ：しかし
ウ：そのため
エ：つまり

答え・解説 正答：イ

ア：適切ではありません。「それに」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
イ：適切です。良い評価に対する対照的な情報なので「しかし」が適切です。
ウ：適切ではありません。「そのため」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
エ：適切ではありません。「つまり」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。

総合解説：良い評価に対する対照的な情報なので「しかし」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0129 文章の文法 > 文章の文法 | 難易度：応用

次の文章を読んで、（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。

毎日少しずつ走る練習を続けた。（ ）、先月より長い距離を楽に走れるようになった。

ア：一方
イ：ところが
ウ：たとえば
エ：その結果

答え・解説 正答：エ

ア：適切ではありません。「一方」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
イ：適切ではありません。「ところが」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
ウ：適切ではありません。「たとえば」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
エ：適切です。努力の結果を示す「その結果」が適切です。

総合解説：努力の結果を示す「その結果」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0130 文章の文法 > 文章の文法 | 難易度：標準

次の文章を読んで、（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。

この部屋は駅から近い。（ ）、スーパーもすぐそばにあるので便利だ。

ア：それに
イ：しかし
ウ：つまり
エ：ところが

答え・解説 正答：ア

ア：適切です。同方向の追加情報を示す「それに」が適切です。
イ：適切ではありません。「しかし」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
ウ：適切ではありません。「つまり」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
エ：適切ではありません。「ところが」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。

総合解説：同方向の追加情報を示す「それに」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0131 文章の文法 > 文章の文法 | 難易度：基礎

次の文章を読んで、（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。

受付は午後5時までです。（ ）、インターネットからの申込みは24時間できます。

ア：ところが
イ：それでも
ウ：つまり
エ：なお

答え・解説 正答：エ

ア：適切ではありません。「ところが」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
イ：適切ではありません。「それでも」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
ウ：適切ではありません。「つまり」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
エ：適切です。補足情報を付け加える「なお」が適切です。

総合解説：補足情報を付け加える「なお」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0132 文章の文法 > 文章の文法 | 難易度：基礎

次の文章を読んで、（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。

失敗した経験がある。（ ）、次に同じ間違いをしないよう注意できる。

ア：たとえば
イ：だからこそ
ウ：ところで
エ：一方

答え・解説 正答：イ

ア：適切ではありません。「たとえば」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
イ：適切です。前の経験を理由として強調する「だからこそ」が適切です。
ウ：適切ではありません。「ところで」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
エ：適切ではありません。「一方」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。

総合解説：前の経験を理由として強調する「だからこそ」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0133 文章の文法 > 文章の文法 | 難易度：応用

次の文章を読んで、（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。

ドアを開けた。（ ）、外で待っていた猫がすぐ中に入ってきた。

- ア：ところで
- イ：それでも
- ウ：つまり
- エ：すると

答え・解説 正答：エ

ア：適切ではありません。「ところで」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
イ：適切ではありません。「それでも」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
ウ：適切ではありません。「つまり」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
エ：適切です。ある動作に続いて起こったことを示す「すると」が適切です。

総合解説：ある動作に続いて起こったことを示す「すると」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0134 文章の文法 > 文章の文法 | 難易度：基礎

次の文章を読んで、（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。

A：今日は店が休みだそうです。B：（ ）、明日にしましょう。

- ア：たとえば
- イ：ところが
- ウ：一方
- エ：それなら

答え・解説 正答：エ

ア：適切ではありません。「たとえば」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
イ：適切ではありません。「ところが」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
ウ：適切ではありません。「一方」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
エ：適切です。相手の情報を条件として判断する「それなら」が適切です。

総合解説：相手の情報を条件として判断する「それなら」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0135 文章の文法 > 文章の文法 | 難易度：標準

次の文章を読んで、（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。

ここまで旅行の日程を決めました。（ ）、ホテルの予約はもう済みましたか。

- ア：つまり
- イ：ところで
- ウ：そのため
- エ：それでも

答え・解説 正答：イ

ア：適切ではありません。「つまり」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
イ：適切です。話題を少し変えて関連事項を尋ねる「ところで」が適切です。
ウ：適切ではありません。「そのため」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
エ：適切ではありません。「それでも」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。

総合解説：話題を少し変えて関連事項を尋ねる「ところで」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0136 文章の文法 > 文章の文法 | 難易度：基礎

次の文章を読んで、（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。

この講座では会話を練習する。（ ）、短い作文も毎週書く。

- ア：つまり
- イ：また
- ウ：ところが
- エ：しかし

答え・解説 正答：イ

ア：適切ではありません。「つまり」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
イ：適切です。同じ方向の内容を追加する「また」が適切です。
ウ：適切ではありません。「ところが」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
エ：適切ではありません。「しかし」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。

総合解説：同じ方向の内容を追加する「また」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0137 文章の文法 > 文章の文法 | 難易度：基礎

次の文章を読んで、（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。

申込みは金曜日まで受け付けます。（ ）、定員になった場合は早く締め切ることがあります。

- ア：つまり
- イ：たとえば
- ウ：その後
- エ：ただし

答え・解説 正答：エ

ア：適切ではありません。「つまり」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
イ：適切ではありません。「たとえば」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
ウ：適切ではありません。「その後」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
エ：適切です。前の内容に条件・例外を加える「ただし」が適切です。

総合解説：前の内容に条件・例外を加える「ただし」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0138 文章の文法 > 文章の文法 | 難易度：標準

次の文章を読んで、（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。

私は朝ご飯を必ず食べる。（ ）、食べないと午前中に集中できないからだ。

- ア：一方
- イ：ところが
- ウ：その後
- エ：なぜなら

答え・解説 正答：エ

ア：適切ではありません。「一方」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
イ：適切ではありません。「ところが」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
ウ：適切ではありません。「その後」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
エ：適切です。前の主張の理由を説明する「なぜなら」が適切です。

総合解説：前の主張の理由を説明する「なぜなら」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0139 文章の文法 > 文章の文法 | 難易度：応用

次の文章を読んで、（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。

去年、この町に引っ越した。（ ）、毎週末近くの公園を散歩している。

- ア：たとえば
- イ：それでも
- ウ：つまり
- エ：それ以来

答え・解説 正答：エ

ア：適切ではありません。「たとえば」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
イ：適切ではありません。「それでも」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
ウ：適切ではありません。「つまり」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
エ：適切です。ある時点から現在までの継続を示す「それ以来」が適切です。

総合解説：ある時点から現在までの継続を示す「それ以来」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0140 文章の文法 > 文章の文法 | 難易度：応用

次の文章を読んで、（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。

午前中は資料を作った。（ ）、午後に上司へ内容を説明した。

- ア：その後
- イ：しかし
- ウ：つまり
- エ：それでも

答え・解説 正答：ア

ア：適切です。時間的な後続を示す「その後」が適切です。
イ：適切ではありません。「しかし」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
ウ：適切ではありません。「つまり」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
エ：適切ではありません。「それでも」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。

総合解説：時間的な後続を示す「その後」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0141 文章の文法 > 文章の文法 | 難易度：標準

次の文章を読んで、（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。

このパソコンは軽い。（ ）、電池も長く使えるので出張に便利だ。

- ア：ところが
- イ：そのうえ
- ウ：一方
- エ：つまり

答え・解説 正答：イ

ア：適切ではありません。「ところが」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
イ：適切です。利点をさらに追加する「そのうえ」が適切です。
ウ：適切ではありません。「一方」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
エ：適切ではありません。「つまり」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。

総合解説：利点をさらに追加する「そのうえ」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0142 文章の文法 > 文章の文法 | 難易度：標準

次の文章を読んで、（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。

夏は海の近くがにぎやかになる。（ ）、冬は静かで店を閉めるところも多い。

- ア：たとえば
- イ：そのため
- ウ：つまり
- エ：反対に

答え・解説 正答：エ

ア：適切ではありません。「たとえば」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
イ：適切ではありません。「そのため」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
ウ：適切ではありません。「つまり」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
エ：適切です。季節による対照を示す「反対に」が適切です。

総合解説：季節による対照を示す「反対に」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0143 文章の文法 > 文章の文法 | 難易度：標準

次の文章を読んで、（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。

最初は一度に多く覚えようとして失敗した。今は毎日五つずつ復習している。（ ）、自分に合う量で続けることが大切だ。

- ア：ところが
- イ：その後
- ウ：このように
- エ：一方

答え・解説 正答：ウ

ア：適切ではありません。「ところが」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
イ：適切ではありません。「その後」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
ウ：適切です。前の具体的経験をまとめて一般化する「このように」が適切です。
エ：適切ではありません。「一方」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。

総合解説：前の具体的経験をまとめて一般化する「このように」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0144 文章の文法 > 文章の文法 | 難易度：基礎

次の文章を読んで、（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。

今日は道が混んでいる。（ ）、少し早めに家を出ることにした。

- ア：つまり
- イ：しかし
- ウ：たとえば
- エ：そこで

答え・解説 正答：エ

ア：適切ではありません。「つまり」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
イ：適切ではありません。「しかし」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
ウ：適切ではありません。「たとえば」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
エ：適切です。状況への対応を示す「そこで」が適切です。

総合解説：状況への対応を示す「そこで」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0145 文章の文法 > 文章の文法 | 難易度：標準

次の文章を読んで、（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。

この商品は値段が安い。（ ）、必要な機能は全部ついている。

ア：ところで
イ：それなら
ウ：ところが
エ：しかも

答え・解説 正答：エ

ア：適切ではありません。「ところで」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
イ：適切ではありません。「それなら」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
ウ：適切ではありません。「ところが」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
エ：適切です。さらに好ましい情報を加える「しかも」が適切です。

総合解説：さらに好ましい情報を加える「しかも」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0146 文章の文法 > 文章の文法 | 難易度：応用

次の文章を読んで、（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。

会議の開始は10時だ。（ ）、資料は9時半までに会場へ運んでほしい。

ア：ところが
イ：一方
ウ：それまでに
エ：つまり

答え・解説 正答：ウ

ア：適切ではありません。「ところが」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
イ：適切ではありません。「一方」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
ウ：適切です。基準となる時刻より前の期限を示す「それまでに」が適切です。
エ：適切ではありません。「つまり」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。

総合解説：基準となる時刻より前の期限を示す「それまでに」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0147 文章の文法 > 文章の文法 | 難易度：標準

次の文章を読んで、（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。

旅行中に財布をなくした。警察に届けた（ ）、ホテルにも連絡した。

- ア：つまり
- イ：ところが
- ウ：ほかに
- エ：それでも

答え・解説 正答：ウ

ア：適切ではありません。「つまり」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
イ：適切ではありません。「ところが」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
ウ：適切です。一つの行動に加えて別の行動もしたことを示す「ほかに」が適切です。
エ：適切ではありません。「それでも」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。

総合解説：一つの行動に加えて別の行動もしたことを示す「ほかに」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0148 文章の文法 > 文章の文法 | 難易度：応用

次の文章を読んで、（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。

電車が遅れていたのに、別の線を使った。（ ）、予定の時間に間に合った。

- ア：そのうち
- イ：ところが
- ウ：おかげで
- エ：一方で

答え・解説 正答：ウ

ア：適切ではありません。「そのうち」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
イ：適切ではありません。「ところが」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
ウ：適切です。前の対応によってよい結果になったことを示す「おかげで」が適切です。
エ：適切ではありません。「一方で」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。

総合解説：前の対応によってよい結果になったことを示す「おかげで」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0149 文章の文法 > 文章の文法 | 難易度：応用

次の文章を読んで、（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。

新しい仕事にはまだ慣れていない。（ ）、分からないことは早めに先輩へ聞くようにしている。

- ア：そのため
- イ：たとえば
- ウ：つまり
- エ：ところで

答え・解説 正答：ア

ア：適切です。前の状況を理由とする行動を示す「そのため」が適切です。
イ：適切ではありません。「たとえば」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
ウ：適切ではありません。「つまり」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
エ：適切ではありません。「ところで」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。

総合解説：前の状況を理由とする行動を示す「そのため」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21

0150 文章の文法 > 文章の文法 | 難易度：応用

次の文章を読んで、（ ）に入るものとして最も適切なものを選んでください。

店に着いたときは満席だった。少し待っている（ ）、窓側の席が空いた。

- ア：ほどに
- イ：ために
- ウ：だけに
- エ：うちに

答え・解説 正答：エ

ア：適切ではありません。「ほどに」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
イ：適切ではありません。「ために」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
ウ：適切ではありません。「だけに」は、この文脈・場面で求められる意味や用法と一致しません。
エ：適切です。ある状態が続いている間に変化が起きたので「うちに」が適切です。

総合解説：ある状態が続いている間に変化が起きたので「うちに」が適切です。

対象：2026年度 / 基準日 2026-08-21